

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名		建設部 道路維持課							
部長	審議監	課長	補佐	補佐	主査	班	班	設計者	設計審査
工事名		坂川2号橋補修工事							
工事場所		松戸市栄町一丁目31番地先							
事 業 年 度		令和 8 年度							
工事価格		円							
請負工事費計		円							

設 計 概 要	坂川2号橋橋りょう補修工 . . . 一式 【週休2日制適用工事】
------------------	--------------------------------------

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		上部工補修工		式	1			第 1 号内訳書参照 @U001
		下部工補修工		式	1			第 2 号内訳書参照 @U002
		橋面補修工		式	1			第 3 号内訳書参照 @U003
		付属物補修工		式	1			第 4 号内訳書参照 @U004
		仮設工		式	1			第 5 号内訳書参照 @U005
	直接工事費計			式	1			++P
		共通仮設費		式	1			!0BKr
		安全工	安全衛生保護具	式	1			第 6 号内訳書参照 @U006
		共通仮設費計		式	1			+3K
	純工事費			式	1			++J
		現場管理費		式	1			!0BJo

本 工 事 内 訳 書

2 頁

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	工事原価			式	1			++G
		一般管理費等		式	1			!90Gp
		スクラップ		式	1			第 7 号内訳書参照 @U007
	工事価格			式	1			++T
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			%S10
工事費計				式	1			++U

第 1 号内訳書 上部工補修工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
再塗装工	錆転換型防食塗装系	式	1			第 1 号単価表参照 V1001
計						

第 2 号 内訳書 下部工補修工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
断面修復工（左官工法）		構造物	1			第 2 号単価表参照 SWB229210-J01*
コンクリート廃材運搬・処分工	無鉄筋 人力積込	m3	0.009			第 3 号単価表参照 V90001
計						

第 3 号 内訳書 橋面補修工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
既設舗装はぎ取り工		m2	37			第 4 号単価表参照 SWB435410-J01
アスファルト廃材運搬・処分工	人力積込	m3	2.3			第 5 号単価表参照 V90002
塗膜系防水		m2	37			第 6 号単価表参照 SWB812920-J01*
現場孔明（鋼構造物）		本	8			第 7 号単価表参照 SCB431860-J01
調整コンクリート	t=0～25mm	m3	0.5			第 8 号単価表参照 SCB240010-J01*
表層（歩道部）	再生細粒度 A S （13）	m2	37			第 9 号単価表参照 SCB410261-J01*
計						

第 4 号内訳書 付属物補修工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
防護柵取替工		式	1			第 10 号単価表参照 V4001
防錆強化対策		m	33			第 11 号単価表参照 V4002
伸縮装置設置工		式	1			第 12 号単価表参照 V4003
計						

第 5 号 内訳書 仮設工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
足場工		式	1			第 13 号単価表参照 V5001
環境資機材対策工		式	1			第 14 号単価表参照 V5002
交通誘導員		式	1			第 15 号単価表参照 V5003
計						

第 6 号 内訳書 安全工

安全衛生保護具

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
電動ファン付き呼吸用保護具		個	3			W7021
呼吸用保護具用フィルター		個	192			W7022
使い捨て化学防護服		着	192			W7023
防護手袋		組	192			W7024
シューズカバー		個	192			W7025
計						

第 7 号 内訳書 スクラップ

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
スクラップ	ヘビーH2	t	1.09			2026/07/01 W8001
計						

第 1 号 単価表

再塗装工

鍍転換型防食塗装系

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
塗替塗装	清掃・水洗い	m2	168			第 16 号単価表参照 SWB821550-J01*
塗膜除去工		m2	336			第 17 号単価表参照 V10011
塗替塗装	3種ケレン B	m2	168			第 18 号単価表参照 SWB821550-J02*
表面処理工	脱脂剤兼用防錆皮膜処理剤	m2	168			第 19 号単価表参照 V10012
防錆塗装工（1層目）	変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗	m2	168			第 20 号単価表参照 V10013
防錆塗装工（2層目）	変性エポキシ樹脂系塗料下塗	m2	168			第 21 号単価表参照 V10014
塗替塗装	中塗り 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 中塗	m2	168			第 22 号単価表参照 SWB821550-J03*
塗替塗装	上塗り 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 上塗	m2	168			第 23 号単価表参照 SWB821550-J04*
塗膜処分工		式	1			第 24 号単価表参照 V10015
計	1 式 当り					

第 2 号 単価表

断面修復工（左官工法）

1 構造物 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
ポリマーセメントモルタル		m3	0.011			2026/07/01 0.009*(1+0.18) W2001
諸雑費（率+まるめ）		式	1			#09
計	1 構造物 当り					

SWB229210

J01 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無 = 1 有り

J03 1 構造物当り修復延べ体積（実数）[m3] = 0.009

J02 1 構造物当り修復延べ体積区分 = 1 0.1m3未満

第 3 号 単価表

コンクリート廃材運搬・処分工

無鉄筋
人力積込

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無筋C o 処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901146040
土砂等運搬	コンクリート廃材	m3	1			第 25 号単価表参照 SCB210110-J01*
計	1 m3 当り					

第 4 号 単価表

既設舗装はぎ取り工

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費（率＋まるめ）		式	1			#09
計	1 m2 当り					

SWB435410

第 5 号 単価表

アスファルト廃材運搬・処分工

人力積込

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901145040
土砂等運搬	アスファルト廃材	m3	1			第 26 号単価表参照 SCB210110-J02*
計	1 m3 当り					

第 6 号 単価表

塗膜系防水

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋面防水工	塗膜系防水（アスファルト系）補修 R7月単位現場閉所	m2	100			TQ00E572002
排水用導水管	φ 15 樹脂製	m	93. 66			2026/07/01 89. 2*1. 05 W2002
成形目地材	幅40mm、厚5mm	m	107. 835			2026/07/01 102. 7*1. 05 W2003
導水テープ		m	13. 65			2026/07/01 13. 0*1. 05 W2008
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB812920

J01 作業区分 = 2

J03 床版排水（ドレーン）材数量（実数）[m/100m2] = 89. 2

J05 目地材数量（実数入力）[m/100m2] = 102. 7

J02 床版排水（ドレーン）材の有無 = 1 有

J04 目地材の有無 = 1 有

J08 夜間作業補正 = 2 無

※施工パッケージ単価
SCB431860-J01

第 7 号 単価表

現場孔明（鋼構造物）

1 本 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]	1 k V A	%	K1			MM001510001
労務構成比		%	R			/H
橋りょう特殊工		%	R1			RR0122
橋りょう世話役		%	R2			RR0124
材料構成比		%	Z			/H
ガソリン	レギュラー	%	Z1			TZ006704001
	1 本 当り					

SCB431860
J01 作業条件 = 2

作業性の悪い箇所等

J02 費用の内訳 = 1

全ての費用

※施工パッケージ単価
SCB240010-J01*

第 8 号 単価表

調整コンクリート

t=0～25mm

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
生コンクリート	1 8 - 8 - 2 5 (2 0) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			TZ002012001
	1 m3 当り					

SCB240010

J01 構造物種別 = 1

J03 コンクリート規格 = 41

J07 現場内小運搬の有無 = 2

無筋・鉄筋構造物

18-8-25 (高炉)

無し

J02 打設工法 = 4

J05 養生工の種類 = 2

J13 費用の内訳 = 1

人力打設

一般養生

全ての費用

※施工パッケージ単価
SCB410261-J01*

第 9 号 単価表

表層（歩道部）

再生細粒度 A S （13）

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
A S フィニッシャ [クローラ型]	舗装幅 1. 4 ～ 3. 0 m	%	K1			MM001003018
振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式]	運転質量 3 ～ 4 t	%	K2			ML001070011
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
運転手（特殊）		%	R3			RR0114
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生アスファルト混合物	再生細粒度アスコン（13）	%	Z1			TZ004101005

第 9 号 単価表

表層（歩道部）

再生細粒度 A S （13）

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410261

J01 平均幅員 = 3

J05 材料 = 18

J07 費用の内訳 = 1

1. 4m以上
再生細粒度アスコン（1 3）
全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 5 無し

第 10 号 単価表

防護柵取替工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高欄撤去		m	33			第 27 号単価表参照 SCB224910-J01
現場発生品及び支給品運搬		t	1.09			第 28 号単価表参照 SCB010410-J01
ベースプレート設置工	現場溶接 すみ肉6mm	m	15			第 29 号単価表参照 SCB431580-J02*
防護柵設置工		m	33			第 30 号単価表参照 V40011
計	1 式 当り					

第 11 号 単価表

防錆強化対策

30 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費		式	1			#09
材料費		m	30			第 31 号単価表参照 V40021
計	30 m 当り					
	1 m 当り					

第 12 号 単価表

伸縮装置設置工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
既設シール材撤去工		m	4.5			第 32 号単価表参照 V40031
伸縮装置設置工	地覆シール処理含む	m	4.5			第 33 号単価表参照 V40032
計	1 式 当り					

第 13 号 単価表

足場工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
足場工	吊足場 TYPE-A1	m2	45			第 34 号単価表参照 SWB431360-J01*
吊り足場	床面シート張防護	m2	45			第 35 号単価表参照 V50011
朝顔	Type-B	m2	45			第 36 号単価表参照 SWB431370-J01*
朝顔	シート張防護	m2	45			第 37 号単価表参照 V50012
湿式塗膜剥離剤工用養生シート工		m2	45			第 38 号単価表参照 V50013
計	1 式 当り					

第 14 号 単価表

環境資機材対策工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
負圧集塵装置	(賃料)	台・月	1			W7001
負圧集塵装置	(基本料)	台・月	1			W7002
負圧集塵装置用1次フィルター		枚	28			W7003
負圧集塵装置用2次フィルター		枚	6			W7004
負圧集塵装置用HEPAフィルター		枚	1			W7005
真空掃除機	(賃料)	台・月	1			W7006
真空掃除機	(基本料)	台・日	1			W7007
真空掃除機1次フィルター		枚	6			W7008
真空掃除機用HEPAフィルター		枚	1			W7010
簡易セキュリティールーム	(購入)	台	1			W7011
エアーシャワー	(賃料)	台・月	1			W7012

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
エアーシャワー	(基本料)	台・月	1			W7013
エアーシャワー用1次フィルター		枚	6			W7014
エアーシャワー用HEPAフィルター		枚	1			W7015
計	1 式 当り					

第 15 号 単価表

交通誘導員

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	121			第 39 号単価表参照 SWB010212-J01
計	1 式 当り					

第 16 号 単価表

塗替塗装

清掃・水洗い

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間	清掃・水洗い 受 R7月単位現場閉所	m2	100			TQ00E511002
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB821550

J01 作業区分 = 1

J03 時間的制約の有無 = 2

清掃・水洗い
有り

J02 構造物別の補正係数 = 1

J04 夜間作業の有無 = 1

無し
無し

第 17 号 単価表

塗膜除去工

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
塗膜剥離剤塗布・塗膜除去	時間的制約を受ける	m2	1			W1001
廃材の回収・積込	時間的制約を受ける	m2	1			W1002
塗膜剥離剤	STRIPPER 中性型水系剥離剤ECO	kg	0.7			2026/07/01 W1003
計	1 m2 当り					

第 18 号 単価表

塗替塗装

3種ケレン
B

100 m2 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間	素地調整 3種ケレンB 受 R7月単位現場閉所	m2	100			TQ00E511014
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB821550

J01 作業区分 = 2素地調整

J03 時間的制約の有無 = 2有り

J05 素地調整区分または塗料区分 = 4 3種ケレンB（動力工具、手工具の併用）

J02 構造物別の補正係数 = 1無し

J04 夜間作業の有無 = 1無し

第 19 号 単価表

表面処理工

脱脂剤兼用防錆皮膜処理剤

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋 り ょ う 塗 装 工		人				RR0123
ア ー ス コ ー ト 防 錆 前 処 理 剤		kg	0.04			W2012
諸 雑 費		式	1			#00
計	1 m2 当り					

第 20 号 単価表

防錆塗装工 (1層目)

変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋 り ょ う 塗 装 工		人				RR0123
アースコート防錆塗料		kg	0.108			W2013
専用シンナー		kg	0.016			W2014
諸 雑 費		式	1			#00
計	1 m2 当り					

第 21 号 単価表

防錆塗装工（2層目）

変性エポキシ樹脂系塗料下塗

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋 り ょ う 塗 装 工		人				RR0123
アースコート防錆塗料		kg	0.102			W2013
専用シンナー		kg	0.015			W2014
諸 雑 費		式	1			#00
計	1 m2 当り					

第 22 号 単価表

塗替塗装

中塗り
弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 中塗り

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁塗装工 塗替塗装 中塗り 昼 受	弱溶剤形ふっ素用はけ・ローラー淡彩 R7月単位現場閉所	m2	100			TQ00E515017
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB821550

J01 作業区分 = 4 中塗り
J03 時間的制約の有無 = 2 有り
J05 素地調整区分または塗料区分 = 16 弱溶剤形ふっ素樹脂用 はけ・ローラー

J02 構造物別の補正係数 = 1 無し
J04 夜間作業の有無 = 1 無し
J07 色彩 = 2 淡彩

第 23 号 単価表

塗替塗装

上塗り

弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 上塗

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁塗装工 塗替塗装 上塗 昼 受	弱溶剤形ふっ素はけ・ローラー淡彩 R7月単位現場閉所	m2	100			TQ00E517017
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB821550

J01 作業区分 = 5 上塗り
J03 時間的制約の有無 = 2 有り
J05 素地調整区分または塗料区分 = 18 弱溶剤形ふっ素樹脂 はけ・ローラー

J02 構造物別の補正係数 = 1 無し
J04 夜間作業の有無 = 1 無し
J07 色彩 = 2 淡彩

第 24 号 単価表

塗膜処分工

1 式 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
塗膜くず	(汚泥)	缶	2			W3001
養生シート類	(廃プラスチック)	缶	2			W3002
収集運搬費		台	1			W3003
ドラム缶	200L	缶	4			W3004
計	1 式 当り					

※施工パッケージ単価
SCB210110-J01*

第 25 号 単価表

土砂等運搬

コンクリート廃材

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 10 8.0km以下

J02 積込機種・規格 = 7 人力
J04 DID区間の有無 = 2 有り

※施工パッケージ単価
SCB210110-J02*

第 26 号 単価表

土砂等運搬

アスファルト廃材

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 14.5km以下

J02 積込機種・規格 = 7 人力
J04 DID区間の有無 = 2 有り

第 27 号 単価表

高欄撤去

1 m 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
トラック [クレーン装置付]	ベ-ストラック4~4.5t積 吊能力2.9t	%	K1			MM000302013
労務構成比		%	R			/H
溶接工		%	R1			RR0113
特殊作業員		%	R2			RR0101
土木一般世話役		%	R3			RR0125
運転手 (特殊)		%	R4			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m 当り					

※施工パッケージ単価
SCB010410-J01

第 28 号 単価表

現場発生品及び支給品運搬

1 t 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
トラック [クレーン装置付]	ベ-ストラック4~4.5t積 吊能力2.9t	%	K1			MM000302013
労務構成比		%	R			/H
運転手 (特殊)		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 t 当り					

SCB010410
J01 トラック機種 = 2 クレーン装置付4~4.5t積、吊能力2.9t
J04 片道運搬距離 (km) DID有 = 2 3.0km以下

J02 DID区間の有無 = 2 有り

※施工パッケージ単価
SCB431580-J02*

第 29 号 単価表

ベースプレート設置工

現場溶接 すみ肉6mm

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
溶接工		%	R1			RR0113
土木一般世話役		%	R2			RR0125
	1 m 当り					

SCB431580
J01 溶接種別 = 1 すみ肉脚長6mm

第 30 号 単価表

防護柵設置工

60 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費		式	1			#09
歩行者自転車用柵	橋名板付き	m	60			W2004
計	60 m 当り					
	1 m 当り					

第 31 号 単価表

材料費

30 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
シンエツパッチシール	t=1. 8mm, w=0. 3m, L=1. 0m	枚	30			2026/07/01 W2005
パッチテープトウメイ	t=2. 0mm, w=0. 025m, L=3. 0m	巻	10			2026/07/01 W2006
計	30 m 当り					
	1 m 当り					

第 32 号 単価表

既設シール材撤去工

4.5 m 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
普通作業員		人				RR0102
諸雑費		式	1			#09
計	4.5 m 当り					
	1 m 当り					

第 33 号 単価表

伸縮装置設置工

地覆シール処理含む

60 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
簡易伸縮装置(材料費)	CH. PL t=4. 5mm 簡易伸縮装置材料費及び地覆シール処理材料費	m	60			W2007
諸雑費		式	1			#00
計	60 m 当り					
	1 m 当り					

第 34 号 単価表		足場工		吊足場 TYPE-A1		1 m2 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工		人				RR0122	
足場材損料		月	2.6			TZ004516002	
諸雑費（まるめ）		式	1			#99	
計	1 m2 当り						

SWB431360

J01 足場区分 = 2

桁高1.5m未満

J02 主体足場架設供用月数 X（実数）[月] = 2.6

第 35 号 単価表

吊り足場

床面シート張防護

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
損料係数	床面シート張防護	月	2.6			W4001
橋りょう特殊工		人				RR0122
計	1 m2 当り					

第 36 号 単価表		朝顔		Type-B	1 m2 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう特殊工		人				RR0122
足場材損料		月	2.6			TZ004516002
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 m2 当り					

SWB431370
J01 朝顔区分 = 1

両側朝顔

J02 朝顔架設供用月数 x1（実数入力）[月] = 2.6

第 37 号 単価表

朝顔

シート張防護

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
損料係数	朝顔シート張防護	月	2.6			W4002
橋りょう特殊工		人				RR0122
計	1 m2 当り					

第 38 号 単価表 湿式塗膜剥離剤工用養生シート工

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
損料係数	湿式塗膜剥離剤工養生シート	-	1			W4003
橋りょう特殊工		人				RR0122
計	1 m2 当り					

第 39 号 単価表

交通誘導警備員 B

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				RR0804
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 人日 当り					

SWB010212

設計基本情報

項 目	内 容	備 考
単価世代	2026年8月1日	
諸経費の工種	橋梁保全工	
施工地域補正	市街地(DID補正) (1)-1	
時間的制約状況	制約を受ける	作業時間：7.5時間以内（1.06）
週休2日補正	有り	月単位＜現場閉所＞
夜間施工の有無	なし	
労務費	端数処理	労務費単価の端数処理は、小数点以下を切捨てし、1円単位とする。
その他	なし	

工 程 表

[illegible]

特記仕様書及び施工条件の明示

工 事 名 称	坂川2号橋補修工事
工 事 箇 所	松戸市栄町一丁目31番地先
工 事 概 要	坂川2号橋 橋りょう補修工 . . . 一式

工事請負契約書、千葉県土木工事共通仕様書及び関係法令等を遵守すること。

明 示 項 目	明 示 事 項
工事関係	工事着手前に周辺住民及び地権者等との調整を図り、全ての作業を工期内に完了しなければならない。 また、原則として日祝日は作業を休止すること。 昼間の作業時間は8：30～17：00とする。 ただし、道路上の作業時間は所轄警察の道路使用許可証に従うこと。
用地関係	特になし
契約制度関係 (週休2日制)	本工事は、週休2日制適用工事である。 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。 なお、予定価格には月単位の週休2日（4週8休以上）達成相当の経費を補正している。 受注者が、工事着手前に完全週休2日（土日）の取組を希望し、かつ対象期間内において完全週休2日（土日）相当を達成した場合は、経費に補正係数を乗じ変更するものとする。 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市建設工事週休2日制適用工事実施要領」に基づき行うこと。
公害対策関係	常に整理整頓及び清掃するなど周辺環境の保全、安全確保に留意すること。 また、騒音及び振動対策についても極力、低減するよう努めること。 (低騒音型建設機械等使用・クラクション音の制限) 現場の状況により、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土を使用する場合には、配合設計の段階、及び施工後に六価クロムについて、平成3年8月23日付け環境庁告示第46号に規定される溶出試験を行い、あらかじめ土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。
安全対策関係	安全管理及び安全教育の徹底を図り、現場内の安全を確保すること。 荒天時及び荒天が予測されるときは作業を中止し、現場周辺の安全を確保すること。 交通整理員の配置については、交通に支障をきたさぬよう適正に配置すること。 特に重機等による作業事故を未然に防ぐよう十分な対策をとること。
工事用道路関係	開放時におけるマンホール、側溝及び舗装の段差には、十分注意を払い管理すること。 また、近隣住民とのトラブルが無いように努めること。
仮設備関係	施工方法等を考慮のうえ、請負者の責務にて設置する。
残土・産業廃棄物関係	法令に従い適切に処分し、関係書類を提出すること。 なお、A s ガラ及びコンクリートガラ等は、再利用を図るため、仮置場等で他現場の発生材と混ざらないよう管理し、再生プラント施設へ搬出すること。

工事支障物件等	特に地下埋設等の占用物については事前に調査しておくこと。また、調査に係る費用は請負者の負担とする。なお、近接作業のおそれがある場合は、必ず、占有者の立会いのもと施工すること。マンホール等の高さ調整がある場合は、速やかに報告すること。
施工体制	施工体制、下請け施工については、建設業法等を遵守すること。
境界杭等	道路境界（官杭(プレート)及び民杭(プレート)）は、請負者の責任において確認し、工事完了後に復元するものとする。特に民民の境界については、必ず杭の有無に係わらず写真を撮り住民立会いのもと復元すること。公共基準点が設置されている、又は発見した場合には、監督職員に報告するとともに、管理者の指示に従い、適切な措置をとること。
公共基準点の維持管理	工事施工区間内に公共基準点等が確認された場合には、建設総務課との協議を実施し、必要な申請書類を提出すること。
再生資源の利用	原則として、舗装材等については、再生材を利用すること。
施工管理に関する特記事項 (現況復旧)	請負者は、施工に当たり、施工箇所周辺の構造物、施設及び民地等に影響を及ぼさないように施工しなければならない。周辺施設への影響が予想される場合は直ちに監督職員へ通知し、その対応方法等に関して協議し決定するものとする。また、損傷が請負者の過失によるものと認められる場合、請負者自らの負担で現況復旧しなければならない。
完了確認検査 (事前検査)	請負者は、日常管理の段階確認、立会い確認とは別に、工事監督職員等による完了確認検査を受検しなければならない。完了確認検査は、しゅん工届提出前に、工事完了した時点で速やかに受検すること。
塗装塗替関連	本橋の塗膜には、事前成分調査により鉛の含有が認められるため、塗膜の撤去は、剥離剤を用いた湿式にて行うこと。その際は、塗膜が飛散しないようシート養生を行い、環境資機材を配置させ、安全衛生保護具を使用すること。また、塗膜くずは鉛を含んである為、特別管理産業廃棄物に該当することから、関係法令等に従い適切な運搬・処分を請負業者の責務で行うこと。なお、剥離回数や処分量に変更が生じた場合には、設計変更にて対応する。
熱中症対策に資する 現場管理費の補正の試行工事	本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。 工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。
その他	地元住民等の要望等を受けたとき及び疑義等があるときは、随時協議すること。 工事内容及び施工範囲の詳細については、監督職員と現場立会い等を実施した上で、確認すること。また、起終点の立会いに関しては立会い写真を撮り、しゅん工図書に収めること。

建設副産物に関する特記仕様書

1. 共通事項

- (1) 受注者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。
また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、協力業者もこれを周知徹底すること。
- (2) 請負者は「建設リサイクル推進計画2020」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。
- (3) 建設副産物の処理に先立ち「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を2部提出すること。
- (4) 建設廃棄物の処分にあって、排出事業者（元請業者）は処分業者と建設廃棄物処理契約を締結し、建設廃棄物処理委託契約書（厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式）を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理契約を締結すること。
- (5) 建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料（受入伝票、写真等）を監督職員に提示し、確認を受けること。
- (6) 建設廃棄物については、「建設廃棄物処理におけるマニフェストシステム（集荷目録制）」の実施に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票（複写式伝票）を監督職員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提示すること。また、排出事業者はA、B2、D、E票を5年間保存すること。
- (7) 発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

2. 建設発生土

建設発生土は、柏市岩井296-1番地先、片道運搬距離16.7 kmの㈱エスブロックに搬出するものとする。

建設発生土の処分については、仮置きについて考慮するものとする。

3. 改良土

発生土の内、図面等の指示により改良土を埋戻し材として利用する場合は千葉県知事の許可を得た改良プラントに発生土を搬出し、改良土を得るものとする。

4. 路盤廃材

本工事により発生する路盤材（ m^3 ）は、柏市風早1-5-1地先、片道運搬距離13.3kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。

5. 建設廃棄物

本工事により発生する

- 1) アスファルト塊（ 2.3m^3 ）は、柏市風早1-5-1地先、
片道運搬距離13.3kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。
- 2) コンクリート塊（ 0.009m^3 ）は、松戸市松飛台286-17地先、
片道運搬距離7.2kmの石建商事㈱に運搬し、処理するものとする。
- 3) 建設発生木材（ m^3 ）は、
市 町地先、
片道運搬距離 km の km に運搬し、処理するものとする。
- 4) 建設汚泥（ m^3 ）は、八千代市吉橋字内野1075-9地先、
片道運搬距離20.3kmの千葉丸辰道路㈱に運搬し、処理するものとする。
- 5) 建設混合廃棄物（廃プラスチック類）（121kg）は、兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町21、
片道運搬距離547kmのジャパンウェイスト㈱に運搬し、処理するものとしている。
尚、収集運搬費も積算に見込んでいる。

なお、運搬に先立ち受入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。

工事発注後、上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

片道運搬距離は積算上代表地点から算出した距離であり、実際の運搬距離と差異が生じた場合においては設計変更の対象としない。

又、元請業者は、次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- ① 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- ② 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動、塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- ③ 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打合せを行い、環境保全に留意すること。
- ④ 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

品質証明に関する特記仕様書

第1条 目的

発注者が求める工事目的物の品質確保のため、請負者が自らの責任で完了の検査を実施し、引渡物件の品質の証明をする事を目的とする。

第2条 品質証明を要する工事

主要幹線1,2級の道路上かつ、2000㎡以上の面積を一連で行う舗装工事、又は橋梁補修工事を
含む工事など特殊な技術を要するもの。

第3条 品質証明の方法

品質証明に従事する者（以下「品質証明員」という。）は工事施工途中において必要と認める
時期及び発注者が行う検査（しゅん工、一部しゅん工、出来高検査）の事前に品質確認（社内
検査）を行い、請負者はその結果を記録する。

2 品質証明は、契約図書及び関係図書に基づき、出来形、品質及び写真管理はもとより、工事
全般にわたり行うものとする。

第4条 品質証明員

品質証明員は、当該工事に従事していない者で1級又は2級の施工管理技士の資格を有する者
とする。

第5条 品質確認および品質証明の内容

品質証明員は、契約図書および関係図書に基づき、「品質証明書により品質証明を行う内容」
について事前に実施計画を作成し、「施工計画書」に記載しなければならない。

第6条 結果の報告

品質確認の結果は別に定める書式により、発注者に報告するものとする。

2 品質確認の結果、改修すべきものがあった場合は、速やかに改修し社内検査合格後、しゅん工
届を提出し、監督職員の確認を得るものとする。

3 提出書類は下記に示すものとする。

①品質証明書（様式1）

②品質証明員選任届（様式2）

③社内検査記録（様式3）（独自の様式でも可）

(様式1)

品質証明書

工事名称

品質証明記事				
品質証明項目	実施日	箇所	品質証明員 氏名 印	記事

社内検査した結果、工事請負契約書、図面、仕様書、その他の関係図書に示された品質を確保していることを確認したので報告します。

請負者 住所

氏名 印

(様式2)

品質証明員選任届

監督職員

殿

請負者

住所

氏名

工事名称

工 期

請負金額

上記工事の品質証明員を下記のとおり定めたので、別紙経歴書を添えて報告します。

記

	氏 名	経験年数	資 格
1			
2			
3			

(様式3)

工事名称
検査日時
検査員氏名

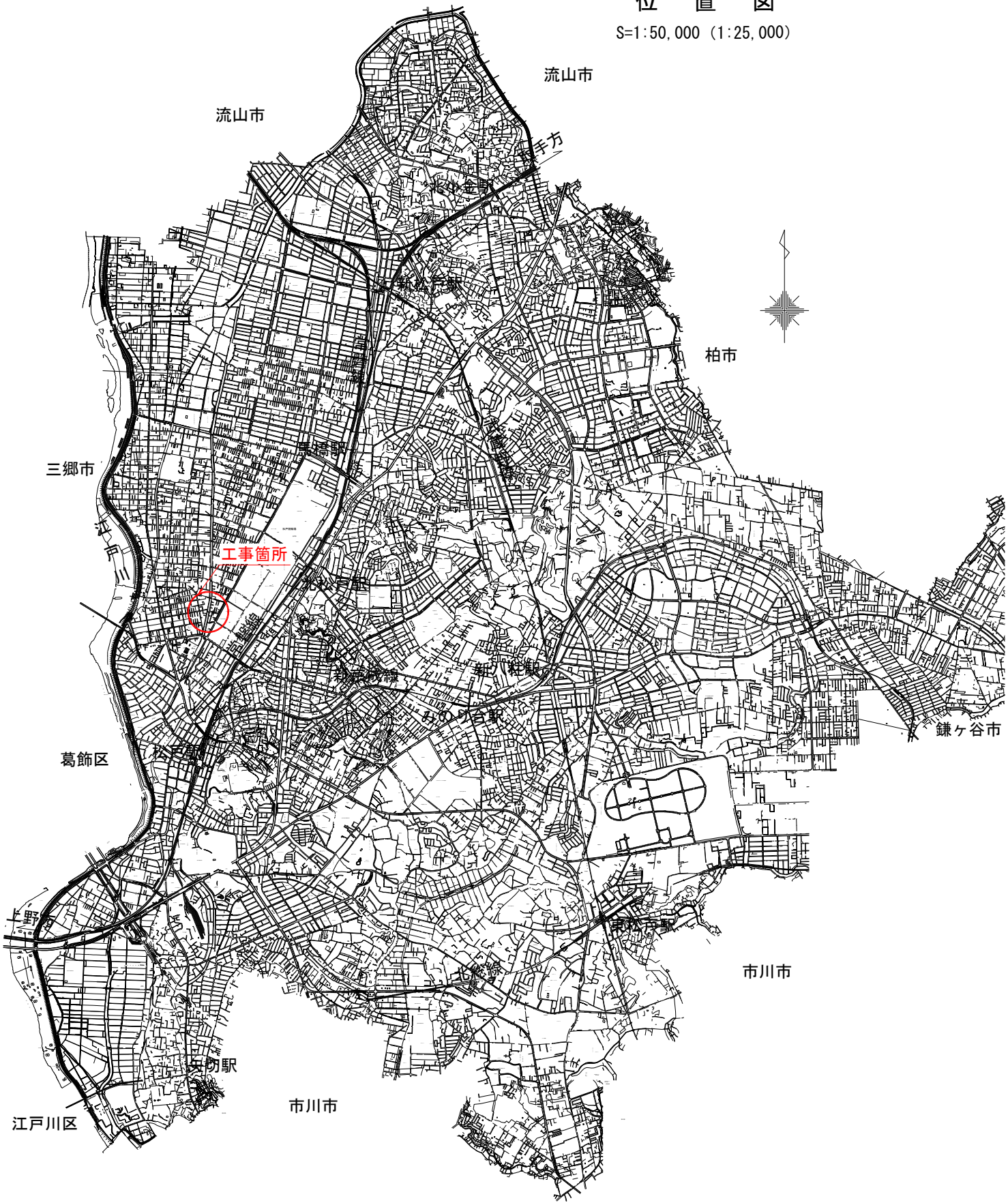
社内検査記録

検査項目		評価基準	評価	特記事項
書類に関する事項	施工計画書	施工計画書は適切に活用されているか。 施工計画書と実施が異なる場合には適切に処理されているか。		
	工程管理	工程表を作成し、工程をフォローアップしているか。		
	協議書等の整理	協議書、指示書は適切に処理されているか。 工程、工法、工期に変更がある場合はどうか。		
	出来形管理	出来形数量計算書及び完成図書は作成されているか。 出来形管理表は作成されているか。		
	品質管理	材料検査表、試験成績表、ミルシート等は整理されているか。 管理図表は整理されているか。 各工種、項目毎に管理基準精度を満足しているか。		
	写真管理	写真撮影内容は目的を満足しているか。 ネガ及びアルバムの整理は要領よくなされているのか。 着工前、しゅん工後の写真はよく撮れているか。		
	安全管理	安全日誌、安全パトロール等の資料は整理されているか。 第三者への安全対策は充分になされているか。 安全・訓練等の実施。		
	出来形	目的物の出来形は設計図書を満足しているか。 二次製品は設計図書に示されている規格を満足しているか。 目的物の仕上がりはどうか。 隣接する他の工作物との取り合いはどうか。		
	後片付け及び現場の清掃	車道部、歩道部、特に目的物周辺の清掃。 残材の片付け。 隣接する家屋等の補償。 仮設工事用道路、現場事務所等の片付け清掃。		
	保安関係	保安施設は的確に設置されているか。 標識類の設置は適切か。 第三者からの苦情処理は適切か。 事故の発生状況。		
	現場のイメージアップ	施工計画書のとおり実施しているか。 (経費計上の場合)		
評価記号の判定		A：90点以上 B：75～89点 C：60～74点 D：59点以下 A，Bは合格 C以下是正		
(記事)				

位置図・案内図

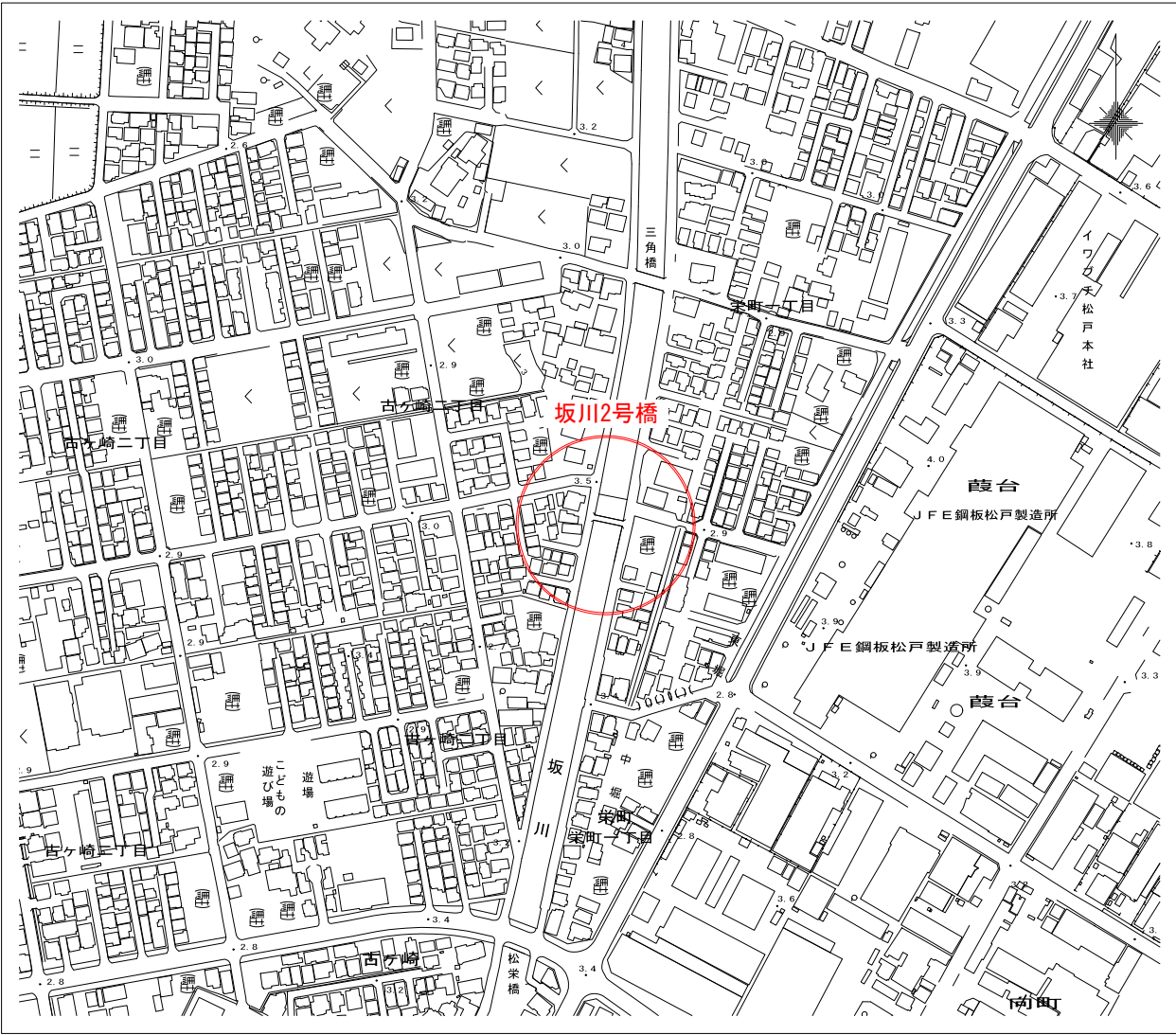
位置図

S=1:50,000 (1:25,000)



案内図

S=1:4,000 (1:2,000)



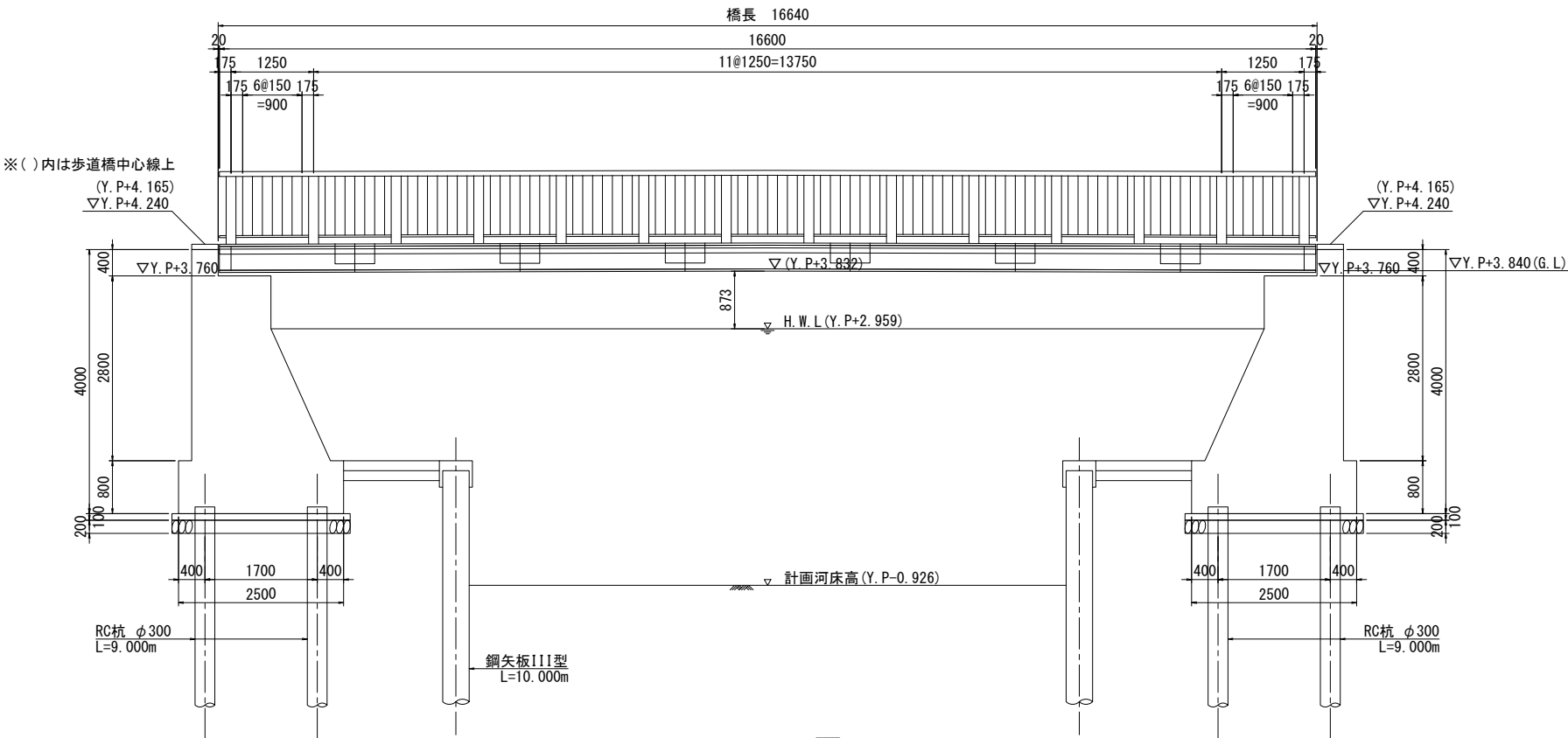
事業概要	橋りょう補修工 N=1.0式
橋 梁 名	坂川2号橋
架橋位置	松戸市栄町一丁目31番地先
路 線 名	市道6地区175号
橋梁概要	橋長L=16.65m、幅員W=2.80m、橋面積A=46.6㎡

注記) () 内はA1版縮尺を示す。

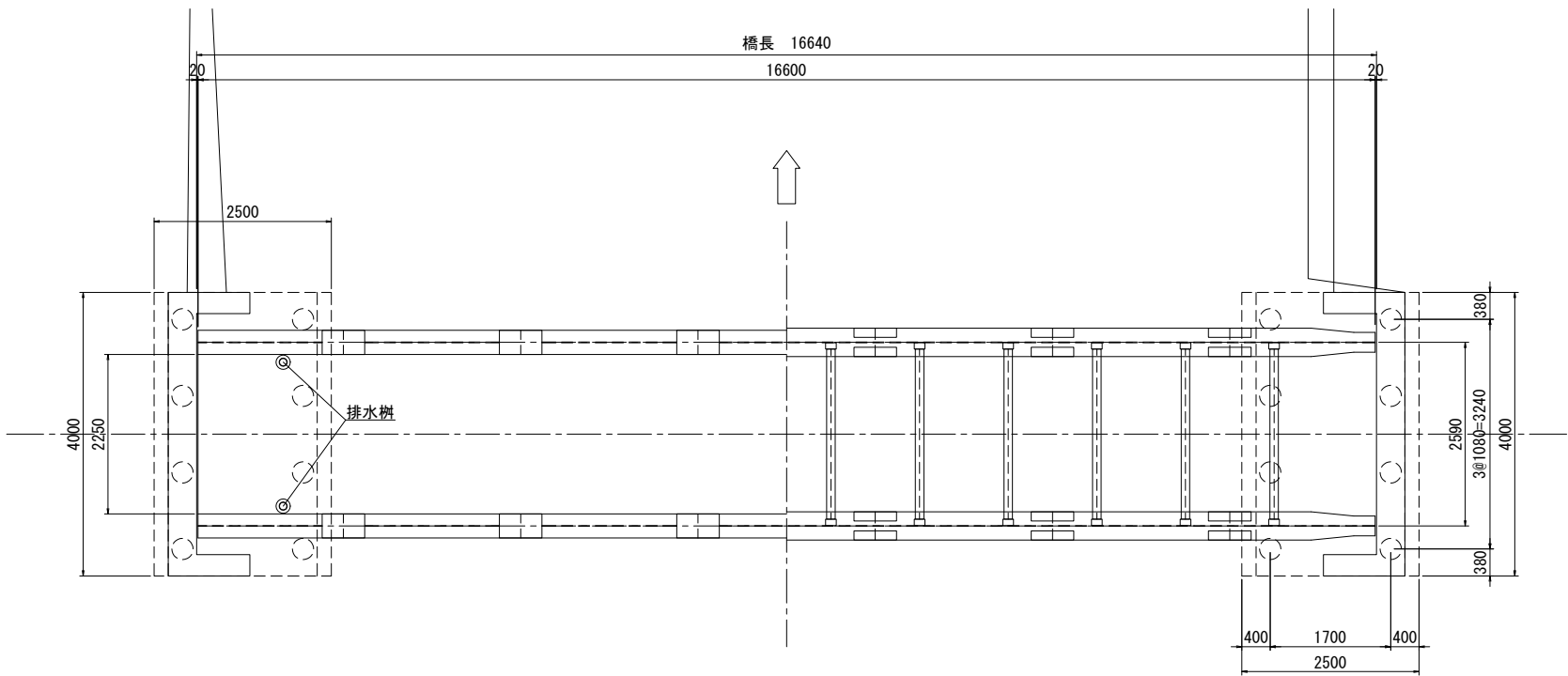
令和8年度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	松戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	位置図・案内図		
図面番号	全 11 葉の内第 1 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

橋梁一般図

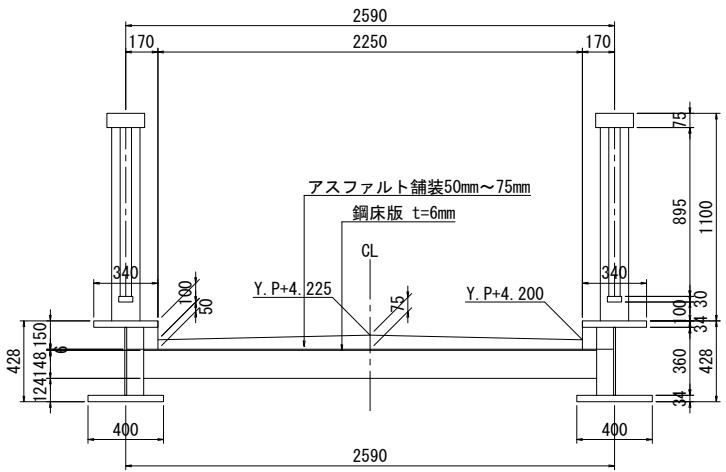
側面図 S=1:50



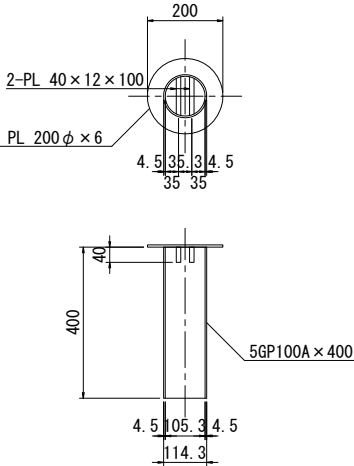
平面図 S=1:50



断面図 S=1:20



排水樹 S=1:10

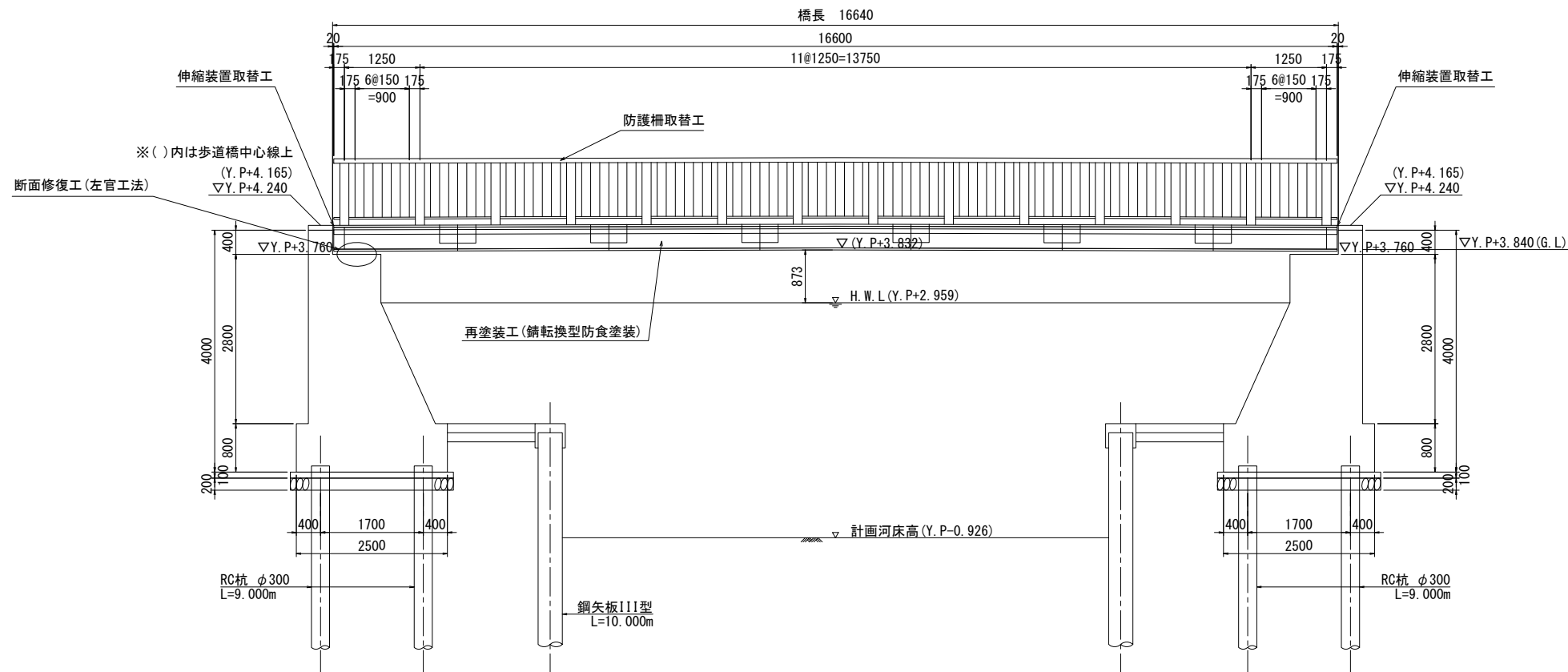


注記)
1. 本図面は既存資料および本業務で実施した手動での計測結果を基に作成している。
2. 補修工事に先立って、必ず現地計測を行い、現地状況を確認すること。

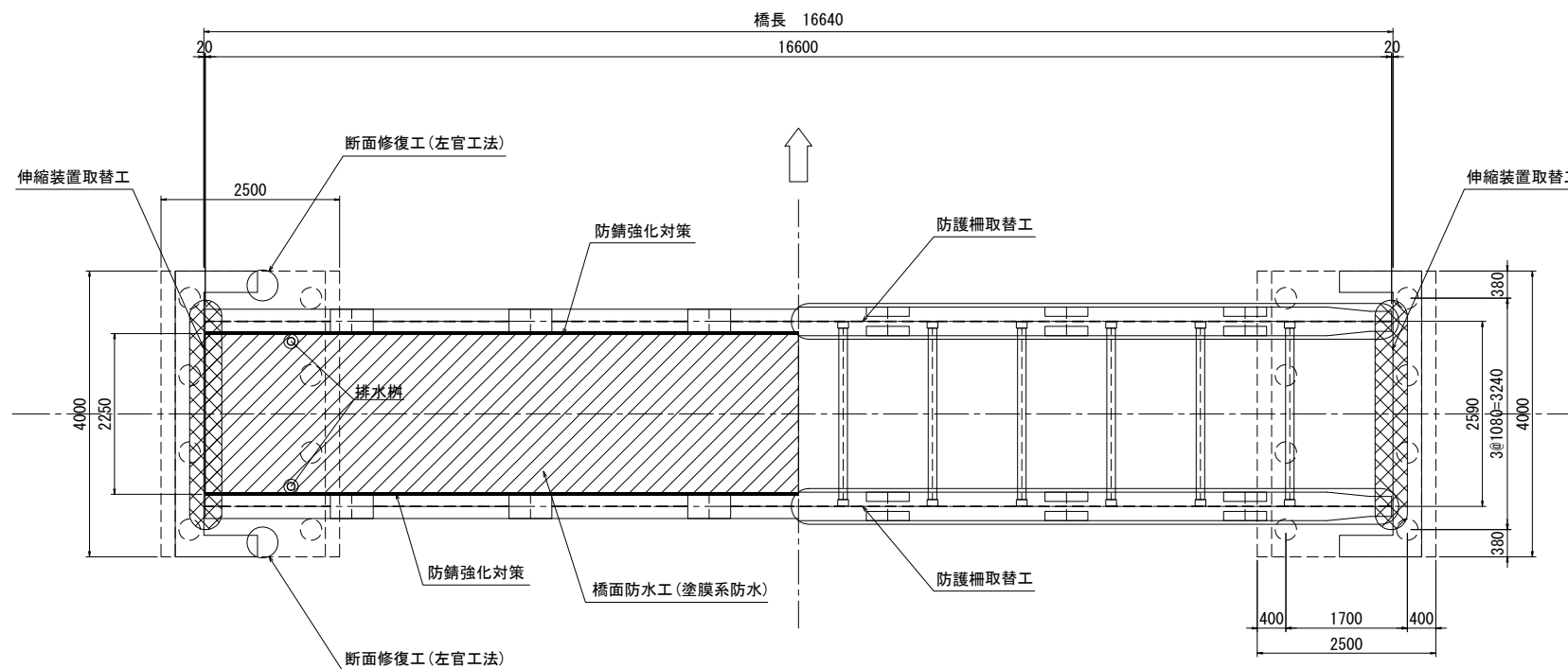
令和8年度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	松戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	橋梁一般図		
図面番号	全 11 葉の内第 2 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

補修一般図

側 面 図 S=1:50



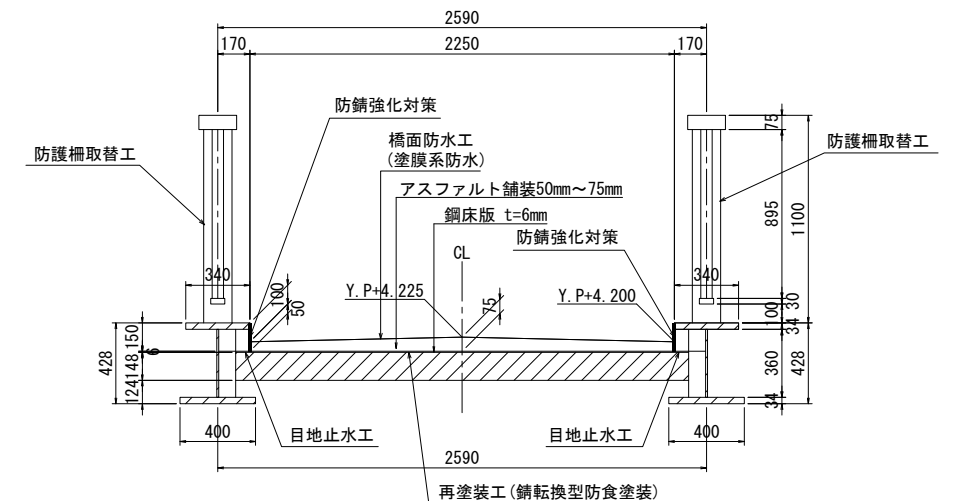
平面图 S=1:50



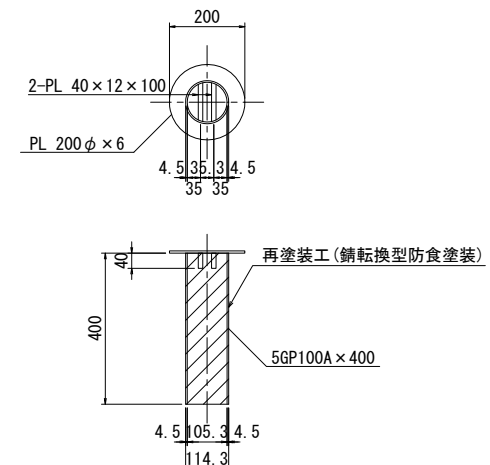
補修工法一覽表

補修工種	補修工法・仕様等	補修対象箇所
① 上部工補修工	鑄転換型防食塗装(3種ケレン)、防護柵取替工	主桁、横桁、床版、地覆、排水管
② 下部工補修工	断面修復工(左官工法)	袖擁壁
③ 橋面防水工	塗膜系防水、防錆強化対策	舗装、地覆、カバープレート
④ 防護柵取替工	歩行者自転車用柵	防護柵
⑤ 伸縮装置取替工	簡易排水装置	A1、A2

断面图 S=1:20



排水枋 S=1:10

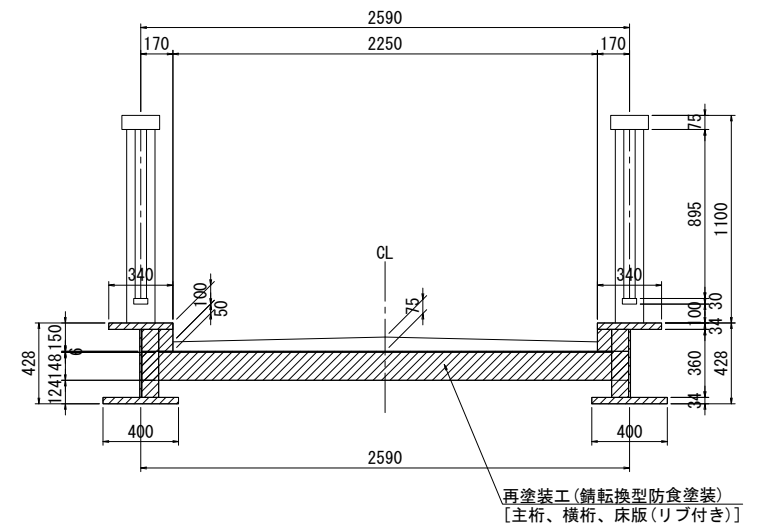


注記)

1. 本図面は既存資料および本業務で実施した手動での計測結果を基に作成している。
2. 補修工事に先立って、必ず現地計測を行い、現地状況を確認すること。

令和 8 年 度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	松戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	補修一般図		
図面番号	全 11 葉の内第 3 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

上部工再塗装工図

2590

排水管再塗装 S=1:20

[鍍轉換型防食塗装]

床版再塗装 S=1:20

400

105.3

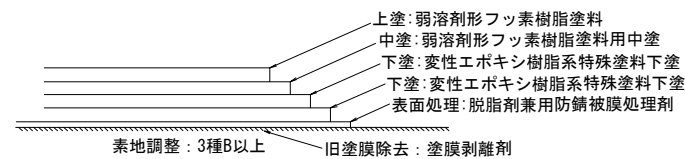
14.3

5GP100A × 400

＜塗装面積 0.144m²/箇所＞

〈塗装延長 5.600m〉

上部工再塗装工(錆轉換型防食塗装)



上部工再塗装工(鍍轉換型防食塗装)

塗裝工程	素地調整工・塗料名称	使用量 (g/㎡)	塗裝方法	標準膜厚 (μm)
塗膜剝離劑	—	—	—	—
素地調整	素地調整程度3種B以上	—	—	—
表面処理	脱脂剤兼用防錆被膜処理剤	40	はけ・ローラー	—
下塗	変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗	100	はけ・ローラー	60
下塗	変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗	100	はけ・ローラー	60
中塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	140	はけ・ローラー	30
上塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料	120	はけ・ローラー	25

※付着塩分が、50mg/m²以上の場合は、素地調整工前に水洗い工を行う。

涂装工数量表

主表工程量表	单位	素地調整面積	塗裝面積	備考
主桁	m2	52.79	52.79	
垂直補剛材	m2	1.56	1.56	
橫桁	m2	20.39	20.39	
床版	m2	92.96	92.96	
排水管	m2	0.58	0.58	
合計	m2	168.3	168.3	

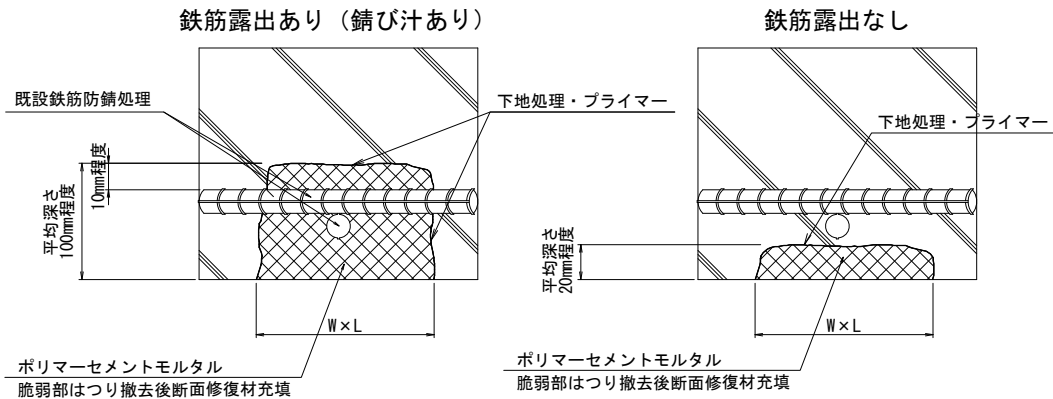
注記)

1. 補修工事に先立って、必ず現地計測を行い、
現地状況を確認すること。
2. 施工数量については現地再確認を行ったうえ、
監督員の承諾を得て決定すること。
3. 塗膜の飛散防止、作業員の防護に十分配慮して
施工を行うこと。
4. 既存塗膜除去において、剥離剤の塗布を2回想定
しているが、試験施工を行い使用回数について
確認されたい。
5. 塗装を施す際は、使用する塗料に応じた塗布量、
塗布間隔等に十分留意し、品質確保に努められたい。
6. 再塗装工実施に併せて、ポルトのゆるみの締め直し
を実施すること。

令和 8 年 度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	松戸市米町一丁目31番地先		
図面種別	上部工再塗装工図		
図面番号	全 11 葉の内第 4 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

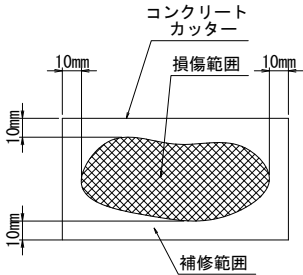
下部工補修工図

断面修復工要領図（参考図）



※補修時のはつり深さは、鉄筋露出箇所においては100mm程度とする。ただし、鉄筋露出が無く、十分に既設部との付着が面積が確保できる場合は、はつり深さを20mm程度とする。事前の調査において、既に上記の深さより深く剥離していることが明確な場合は、調査時の深さ+10mmをはつり深さとする。

断面修復工範囲図



※損傷箇所が部材平面端部に位置する場合等、状況に応じてカッター範囲を調整する。

下部工断面修復工数量表（左官工法）

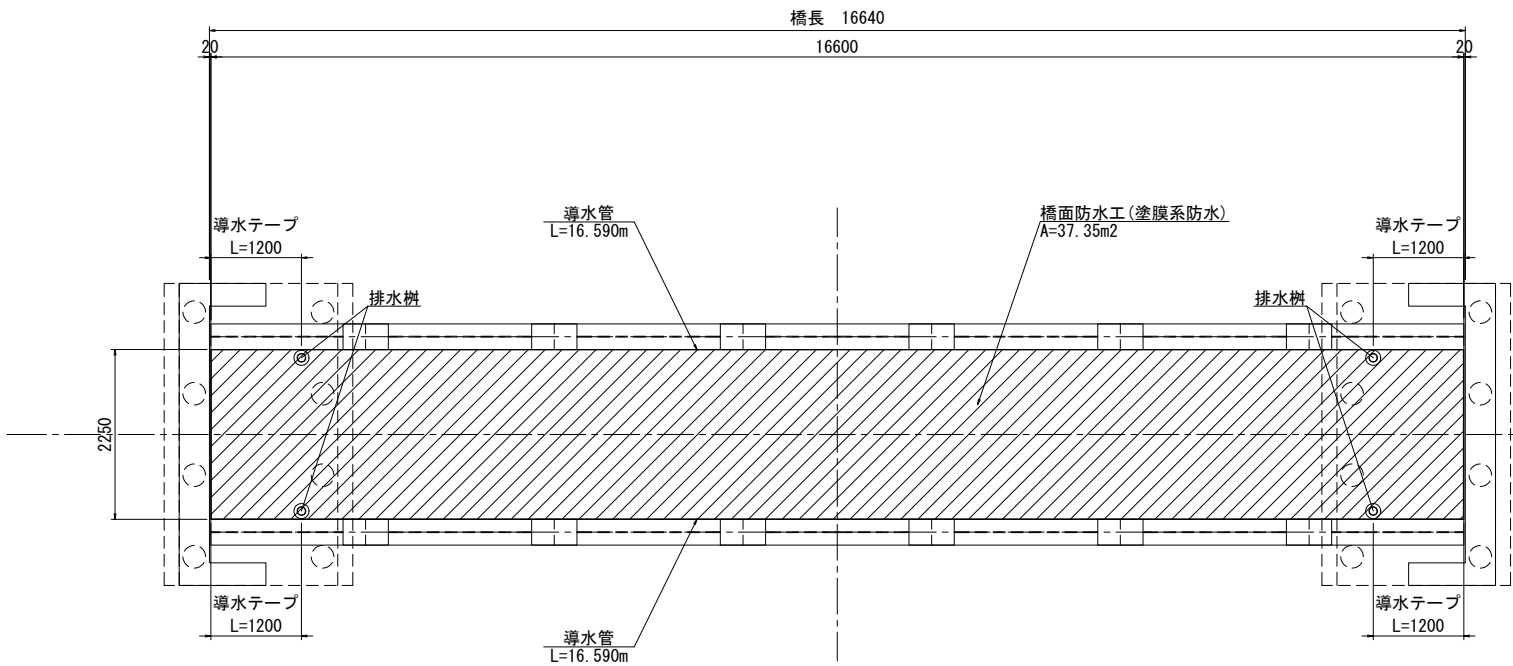
部位名	損傷番号	損傷形状	剥離・鉄筋露出、変形・欠損			箇所	面積 (m2)	体積 (m3)
			長さ (m)	幅 (m)	深さ (m)			
A1橋台	1	150×300	0.170	0.300	0.100	1	0.051	0.0051
A1橋台	2	100×300	0.120	0.300	0.100	1	0.036	0.0036
合計						2	0.087	0.0087

注記)
1. 補修工事に先立って、必ず現地計測を行い、現地状況を確認すること。
2. 施工数量については現地再確認を行ったうえ、監督員の承諾を得て決定すること。

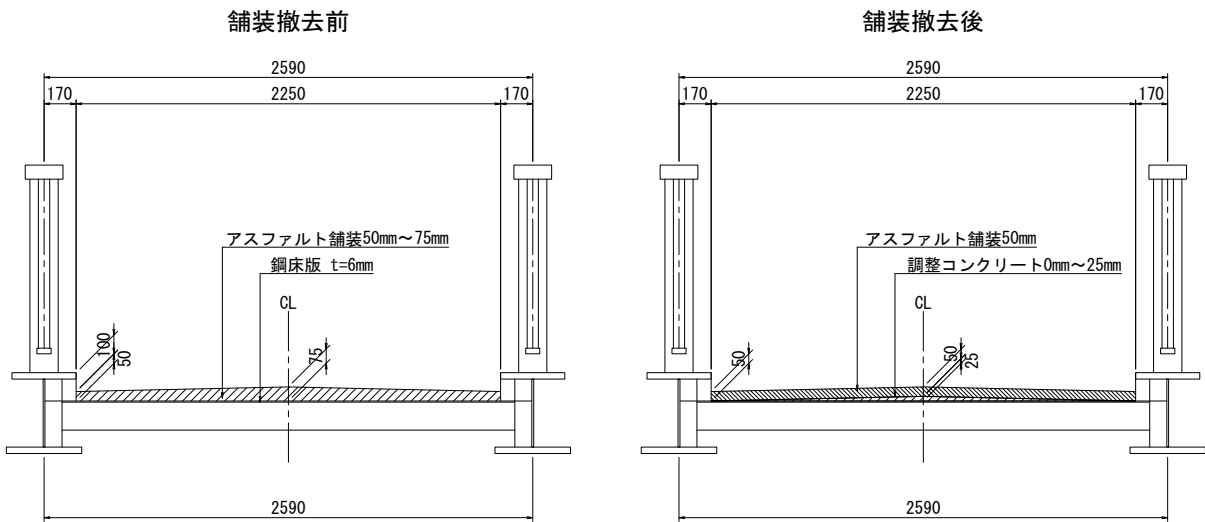
令和8年度			
工事名称	坂川12号橋補修工事		
工事箇所	松戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	下部工補修工図		
図面番号	全 11 葉の内第 5 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

橋面防水工図

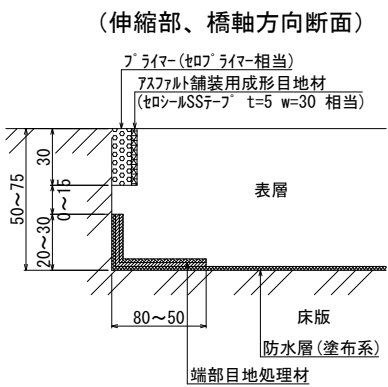
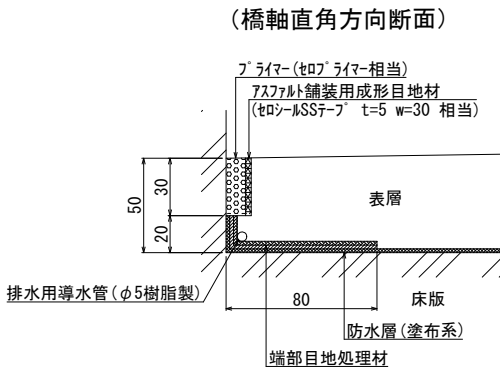
平 面 図 S=1:50



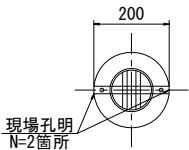
断 面 図 S=1:20



防水層詳細図 S=1:2



現場孔明詳細図 S=1:10

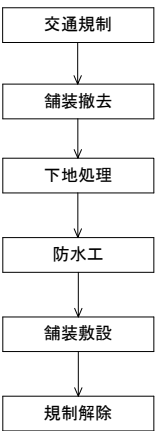


※既設排水樹に現場にて削孔を行い、導水管（導水テープ）を接続する。縦断勾配を考慮し、排水樹の起点側を削孔し、導水管を接続する。終点側においては、導水テープを接続のこと。

橋面防水工数量表

名 称	品名又は仕様	単位	数量	備 考
アスファルト舗装面積	再生細粒AS (13)	m2	37.4	
防水層面積	塗膜系	m2	37.4	
導水管延長	φ15	m	33.2	
導水テープ延長		m	4.8	
成形目地材延長	t=5mm、W=50mm	m	37.7	
調整コンクリート		m3	0.47	
殺処分		m3	2.33	
現場孔明		箇所	8	既設排水樹

橋面防水エフロー

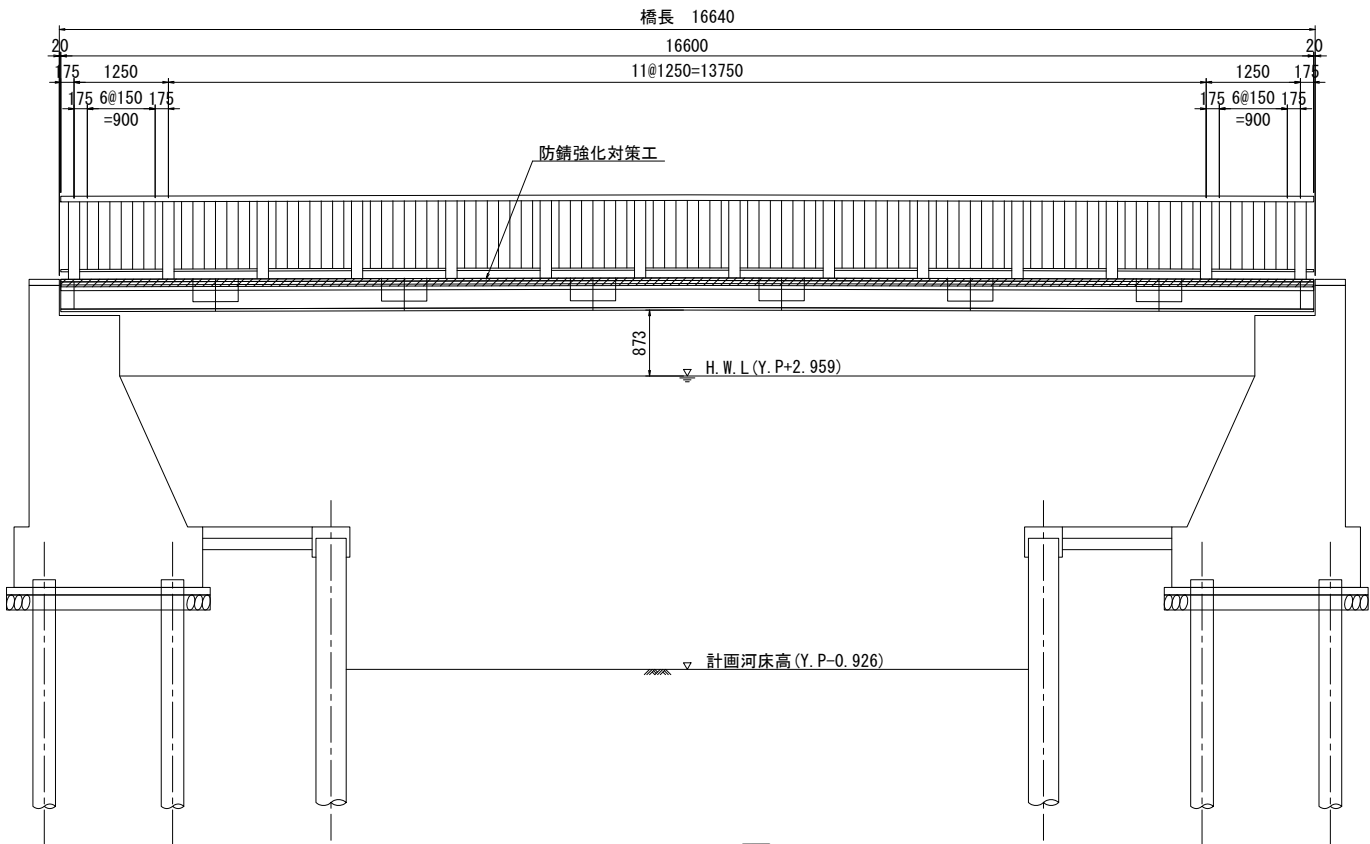


注記)
1. 補修工事に先立って、必ず現地計測を行い、現地状況を確認すること。
2. 施工数量については現地再確認を行ったうえ、監督員の承諾を得て決定すること。

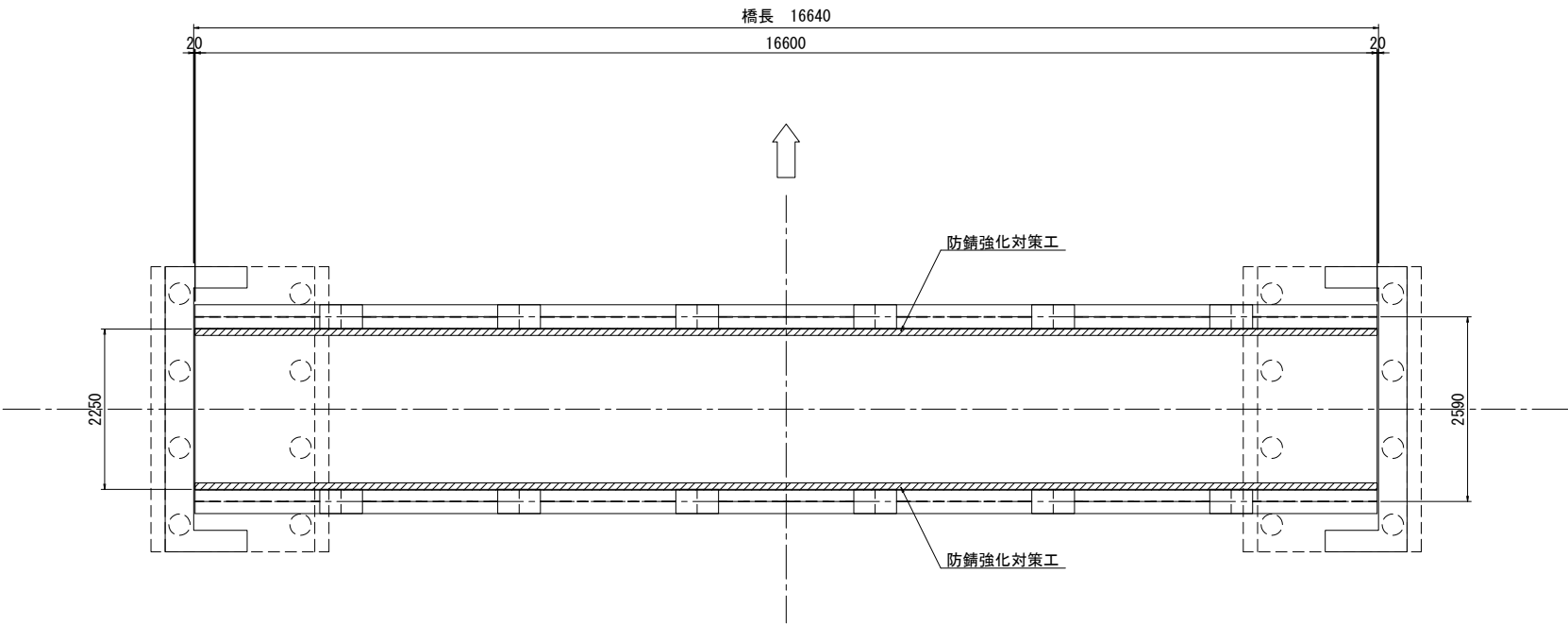
令和8年度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	松戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	橋面防水工図		
図面番号	全 11 葉の内第 6 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

防錆強化対策工図

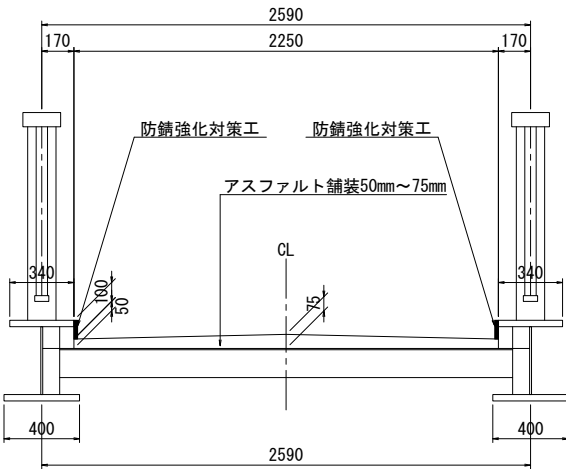
側 面 図 S=1:50



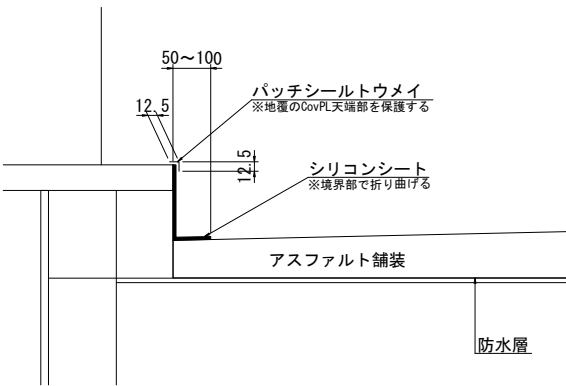
平 面 図 S=1:50



断 面 図 S=1:20



施工概要図 S=1:5



数量表

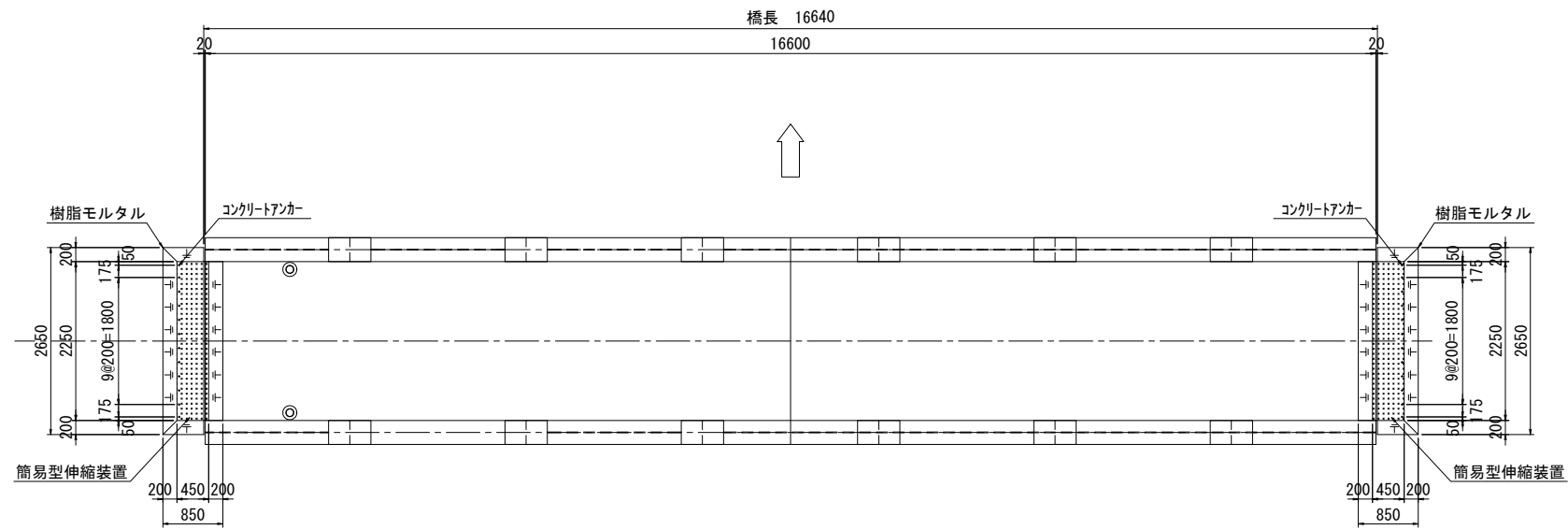
工 種	仕 様	単 位	数 量	備 考
防錆強化対策	シリコンシート	m	33.2	

注記)
1. 補修工事に先立って、必ず現地計測を行い、現地状況を確認すること。
2. 施工数量については現地再確認を行ったうえ、監督員の承諾を得て決定すること。

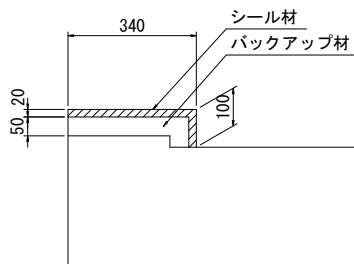
令和8年度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	松戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	防錆強化対策工図		
図面番号	全 11 葉の内第 7 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

伸縮装置取替工

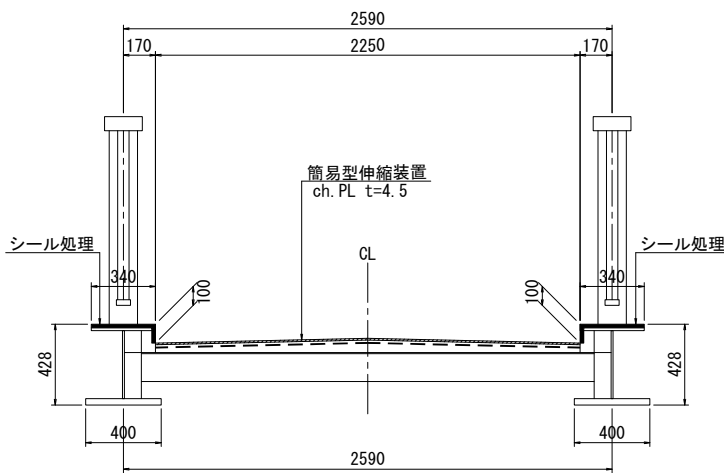
平 面 図 S=1:50



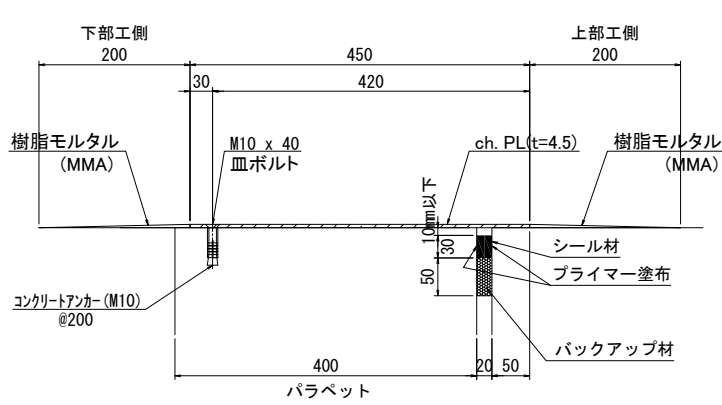
地 覆 部 詳 細 図 S=1:10



横 断 面 図 S=1:20



部 材 詳 細 S=1:5



伸縮装置取替工数量表

名称	仕 様 ・ 寸 法	単位	数 量			摘 要
			A1	A2	合計	
簡易伸縮装置	設置延長	m	2.25	2.25	4.50	
	CH. PL 4.5	kg	37.45	37.45	74.90	床用鋼板 : HDZ55
	M10 コンクリートアンカー (M10x40皿ボルト含)	組	12	12	24	HDZ35
	樹脂モルタル	ℓ	2.55	2.55	5.10	MMA相当
	シール材	ℓ	1.62	1.62	3.24	ポリブタジエン系 (ロス率20%)
	バックアップ材	ℓ	2.25	2.25	4.50	ウレタンフォーム
	プライマー	缶	—	—	1.0	300g (最少ロット)
	既設シール材撤去	m	2.25	2.25	4.50	
地覆シーล処理	シール材	ℓ	0.42	0.42	0.84	ポリブタジエン系 (ロス率20%)
	バックアップ材	ℓ	0.88	0.88	1.76	ウレタンフォーム
	プライマー	缶	—	—	1.0	300g (最少ロット)

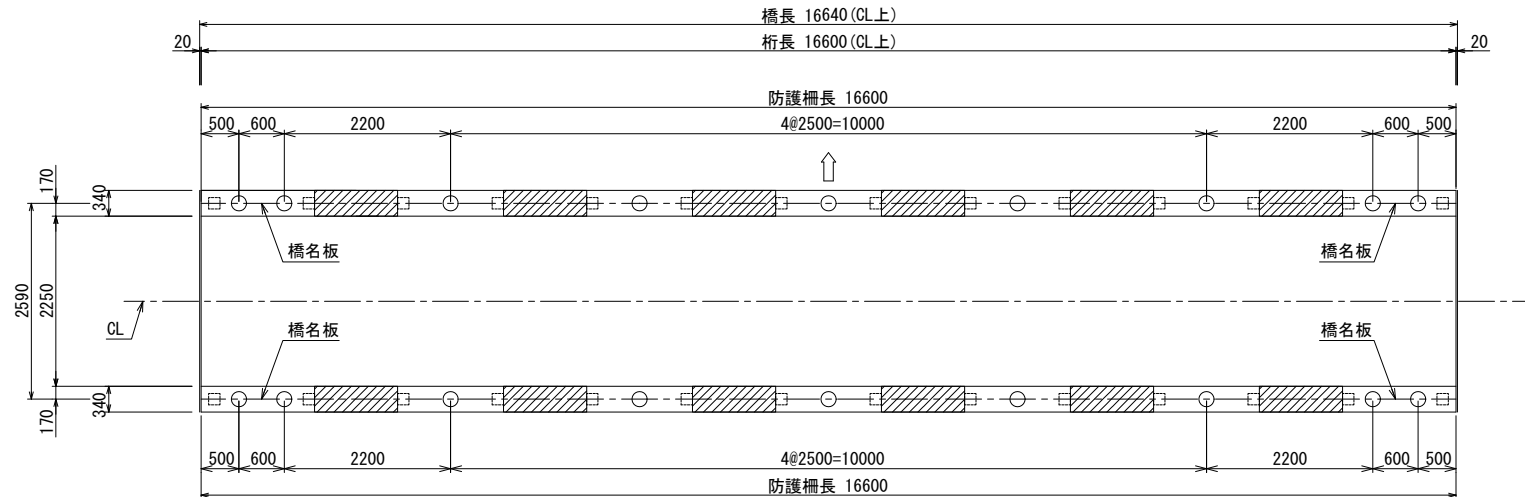
注記)
1. 補修工事に先立って、必ず現地計測を行い、現地状況を確認すること。
2. 施工数量については現地再確認を行ったうえ、監督員の承諾を得て決定すること。

令和8年度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	松戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	伸縮装置取替工		
図面番号	全 11 葉の内第 8 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

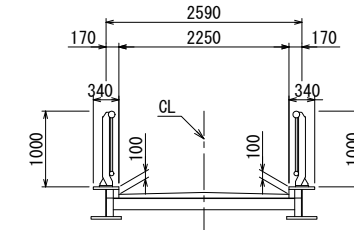
防護柵取替工図

平面割付図 S=1:50

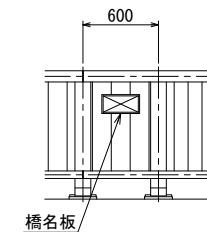
- ＜注記＞
- ・ 防護柵長およびポストピッチはアンカー中心位置での実長を示す。
 - ・ 点線は既設の部材位置を示す。
 - ・  は既設ボルトと添接板を含めた、新設支柱が設置不可能な範囲を示す。
 - ・  は既設防護柵の支柱位置を示す。



断面図 S=1:50

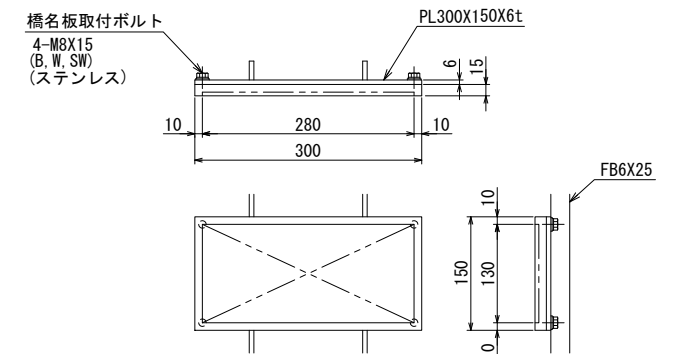


姿 図 S=1:30

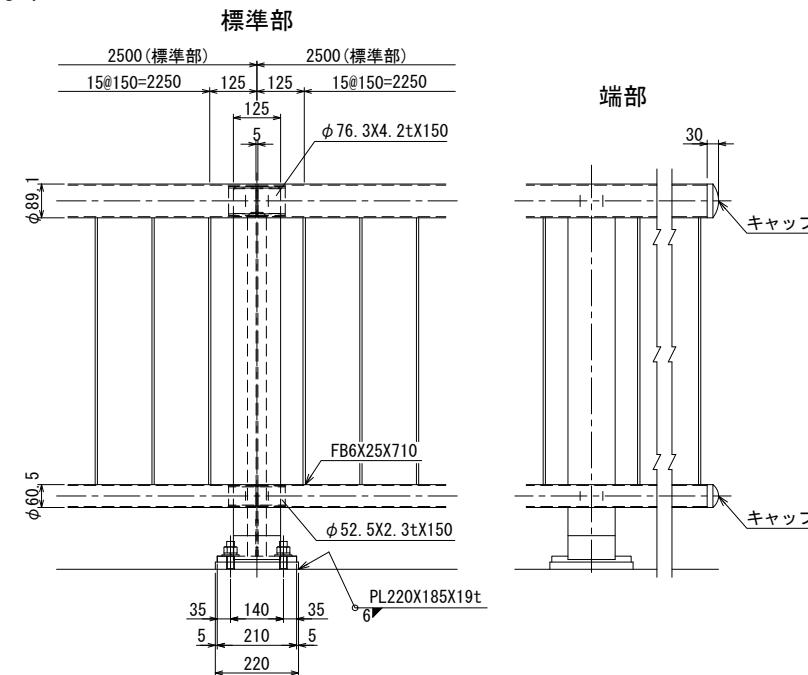


橋名板取付金具直付型 S=1:5

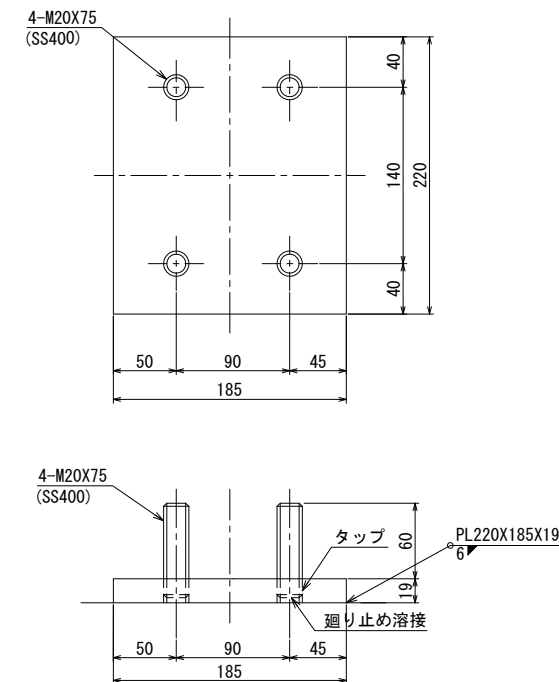
橋名板:300X150X15t(ブロンズ)



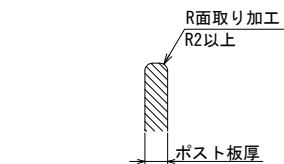
歩行者自転車用柵 S=1:10



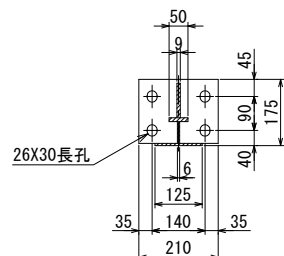
スタッドボルト付ベースプレート S=1:3



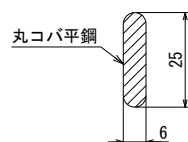
ポスト外周端面 S=1:1



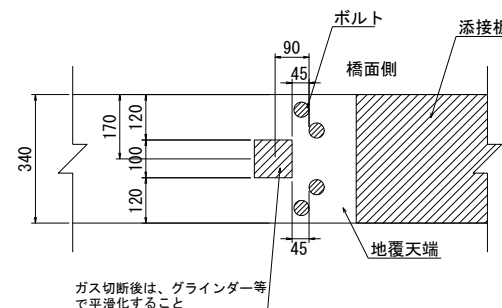
ベース図



立貫断面 S=1:1



施工要領図 S=1:10



材料表

SK-2PFX-100KS

(ポストピッチ2.5m/10m当り)

名 称	寸 法	材 質	単 重	数 量	重 量
ポ ス ト	992X175X210	SS400	16.86	4.0 本	67.4
レ ー ル	φ89.1X2.8t	STK400	5.96	9.980 m	59.5
レ ー ル	φ60.5X2.3t	STK400	3.30	9.980 m	32.9
継 手	φ76.3X4.2tX150	STK400	1.12	4.0 本	4.5
継 手	φ52.5X2.3tX150	STK400	0.45	4.0 本	1.8
立 貫	FB6X25X710	SS400	0.84	64.0 本	53.8
止メボルト	M12X45 (B, W, SW)	強度区分: 4.6以上	0.07	8.0 本	0.6
止メボルト	M10X45 (B, W, SW)	強度区分: 4.6以上	0.05	8.0 本	0.4
スタッドボルト	M20X75 (B, N, W, SW)	SS400	0.24	16.0 本	3.8
ベースプレート	PL220X185X19t	SS400	5.62	4.0 枚	22.5
合 計					247.2Kg

防護柵長	L= 33.200m
------	------------

ポスト総数量	18本
--------	-----

橋名板および取付金具	4組（直付型）
------------	---------

表面处理：溶融亜鉛めっき後、工場粉体塗装仕上げ。

・塗装色は「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン」に準拠とする。

・ボルト関係はHDZ35仕上げ。

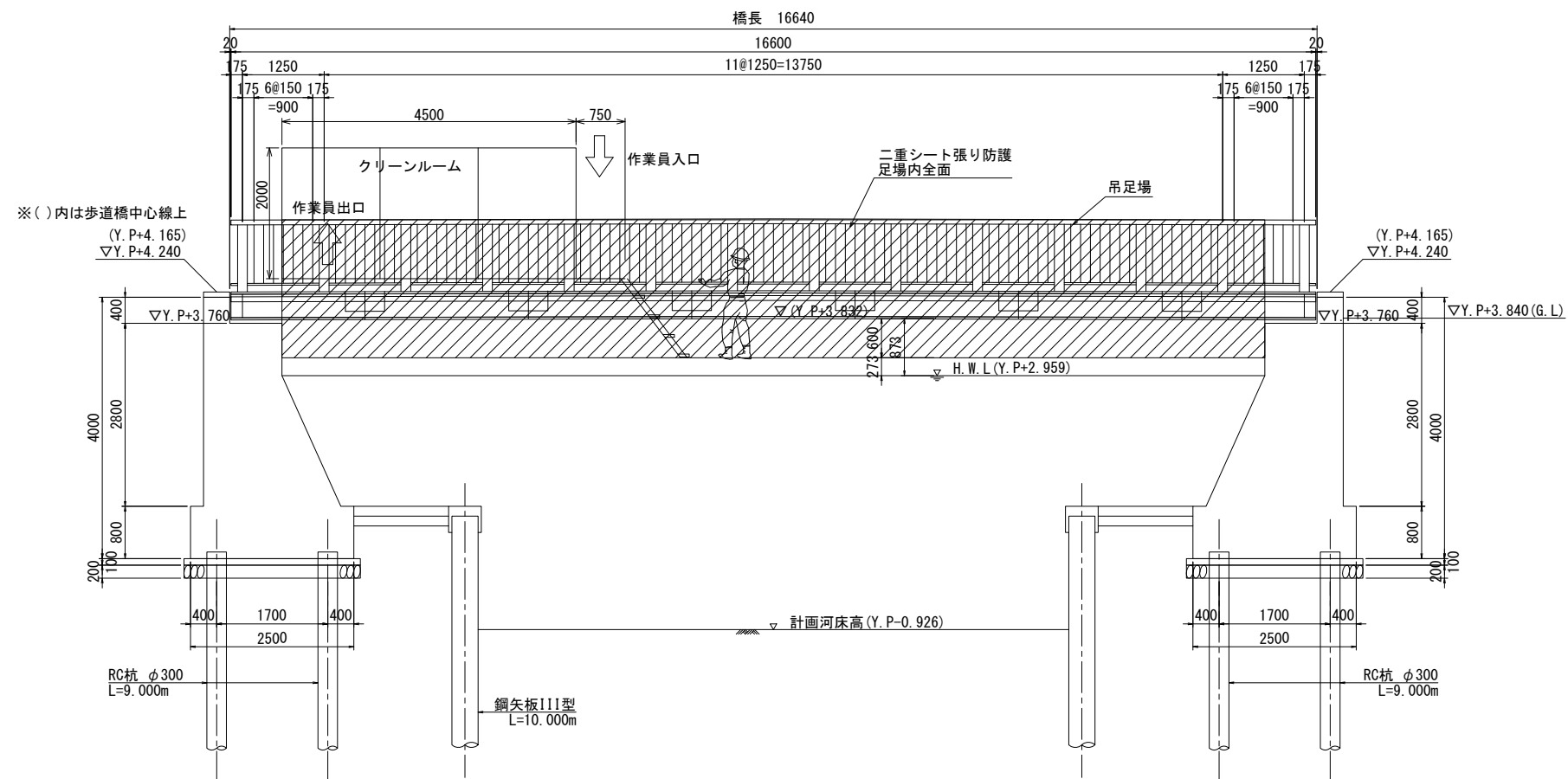
注>立貫材は丸コバ平鋼（角Rタイプ）使用

注>ポスト外周端面R面取り加工を施す。

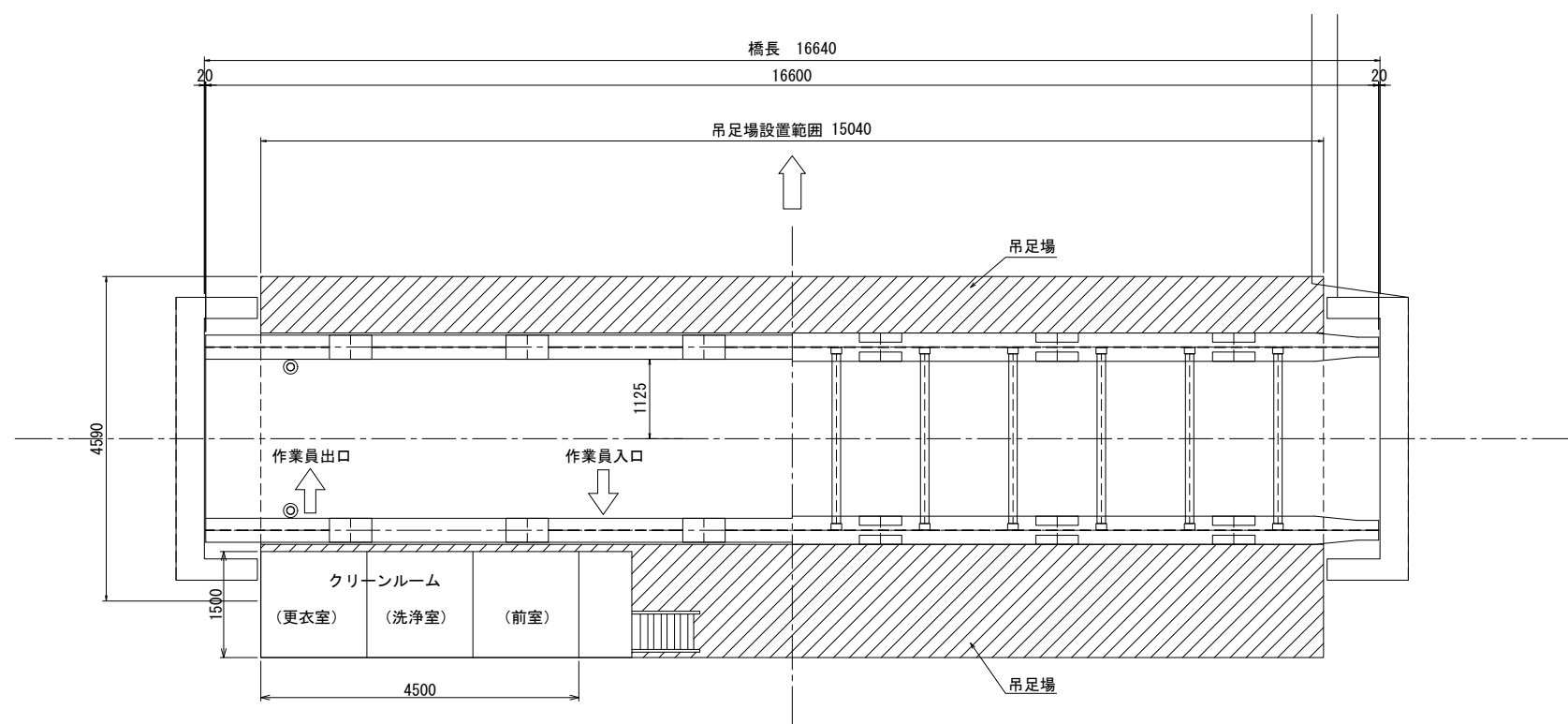
令和 8 年 度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	神戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	防護柵取替工図		
図面番号	全 11 葉の内第 9 号		
縮 尺	図示	内容表示	
神戸市 建設部 道路維持課			

施工計画図（参考図）（その1）

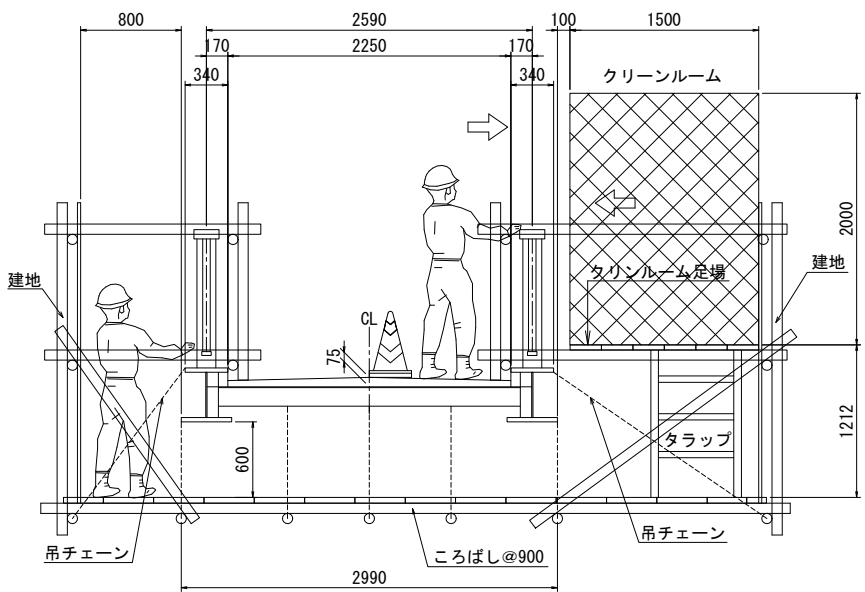
側面図 S=1:50



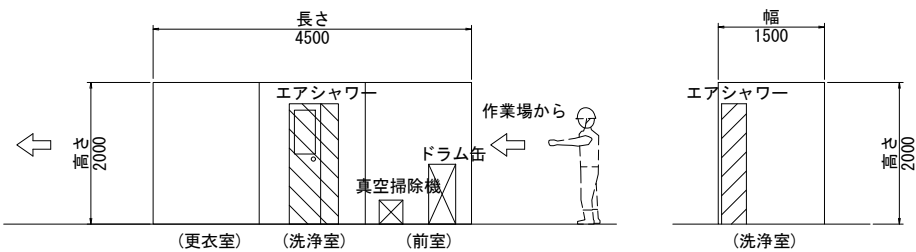
平面図 S=1:50



断面図 S=1:30



クリーンルームの形状



数量表

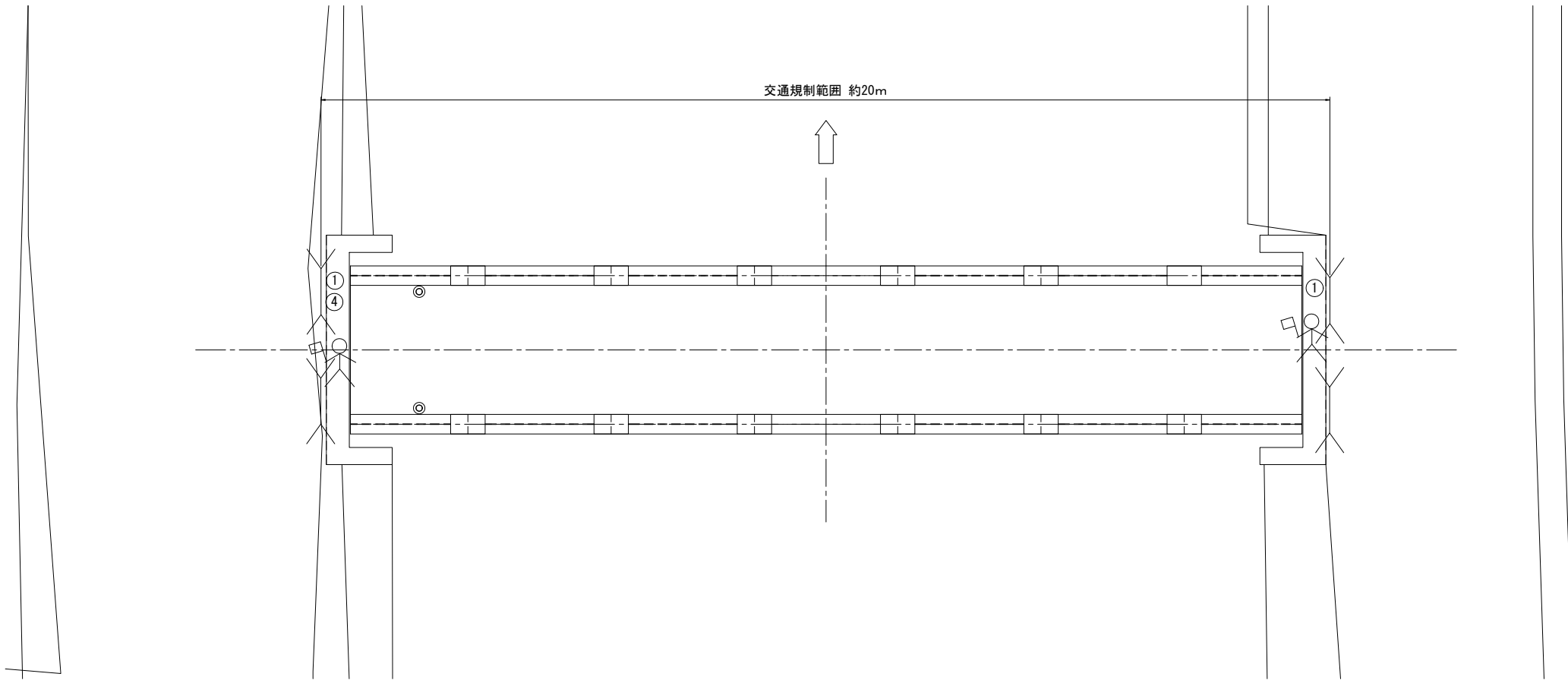
工 種	仕 様	単 位	数 量	備 考
吊足場	TYPE-A1	m ²	45.0	

- 注記)
- 補修工事に先立って、必ず現地計測を行い、現地状況を確認すること。
 - 施工数量については現地再確認を行ったうえ、監督員の承諾を得て決定すること。
 - 塗膜の飛散防止のため、足場の防護、養生を十分に実施すること。
 - クリーンルームは足場内に設置することを想定している。

令和8年度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	松戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	施工計画図(参考図)(その1)		
図面番号	全 11 葉の内第 10 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

施工計画図（参考図）（その2）

通行止め規制平面図 S=1:50



標識保安設備等

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
						
通行止め	規制標識（311-F）	規制標識 速度落とせ看板	標示板（工事中看板）	工事中（内部照明型）	車線数減少	停止位置
2枚	0枚	0枚	1枚	0枚	0枚	0枚
⑧	⑨	⑩			○	
						
工事情報看板	工事説明看板	工事予告看板	標識車	誘導員	カラーコーン	バリケード
0枚	0枚	0枚	0台	2人	0個	4個

注記）
1. 桁下の工事においては通行止めを想定する。必要となる機材は、監督員と協議の上で決定すること。
2. 通行止めにおいては、近隣住民への事前連絡等が必要になると想定される。

令和8年度			
工事名称	坂川2号橋補修工事		
工事箇所	松戸市栄町一丁目31番地先		
図面種別	施工計画図(参考図)(その2)		
図面番号	全 11 葉の内第 11 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

坂川2号橋 補修工数量総括表

工種	種別	細別	規格	数量計算 単位	数量	備 考
上部工補修工	再塗装工	清掃水洗い		m ²	168	
		塗膜除去工	塗膜剥離剤塗布・塗膜除去	m ²	336	2回
			廃材の回収・積み込み	m ²	336	
		3種ケレン	B	m ²	168	
		下地処理	脱脂剤兼用防錆被膜処理剤	m ²	168	
		下塗り	変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗 2層	m ²	168	
		中塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 中塗	m ²	168	
		上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 上塗	m ²	168	
		塗膜処分工	汚泥	缶	2	
			廃プラスチック類	缶	2	
			ドラム缶	缶	4	
			運搬費	台	1	
下部工補修工	断面修復工	断面修復材	ポリマーセメントモルタル	m ³	0.009	
		コンクリート廃材運搬・処分	無鉄筋	m ³	0.009	
橋面補修工	舗装版撤去工	舗装版剥ぎ取り工	t=50mm～75mm	m ²	37	
		アスファルト運搬処分工	殻処分	m ³	2.3	
	橋面防水工	防水層	塗膜系	m ²	37	
		導水管設置延長	φ15	m	33	89.2m/100m ²
		導水テープ設置延長		m	4.8	13.0m/100m ²
		成型目地材	t=5mm	m	38	102.7m/100m ²
		現場削孔		箇所	8	
	調整コンクリート工	調整コンクリート	t=0mm～25mm	m ³	0.5	
	舗装工	表層工	再生細粒度AS (13)	m ²	37	
付属物補修工	防護柵取替工	既設防護柵撤去工	既設防護柵撤去	m	33	
			現場発生品運搬	t	1.09	
		ベースPL設置工	すみ肉溶接 6mm	m	15	
		防護柵設置延長		m	33	
	防錆強化対策	防錆強化対策	シリコンシート	m	33	
	伸縮装置設置工	既設シール材撤去		m	4.5	
			簡易伸縮装置	m	4.5	
		簡易伸縮装置材料	綯鋼板	kg	74.90	
			コンクリートアンカー	組	24	
			樹脂モルタル	ℓ	5.10	
			シール材	ℓ	3.24	
			バックアップ材	ℓ	4.50	
			プライマー	缶	1.00	
		地覆シール処理	シール材	ℓ	0.84	
			バックアップ材	ℓ	1.76	
			プライマー	缶	1.00	
仮設工	足場工	吊足場	TYPE-A1	m ²	45	2.6ヵ月
			床面シート張防護	m ²	45	2.6ヵ月
		朝顔	TYPE-B	m ²	45	2.6ヵ月
			シート張防護	m ²	45	2.6ヵ月
		剥離用養生シート工		m ²	45	
	交通誘導員			人	121	

坂川2号橋 補修工数量総括表

工種	種別	細別	規格	数量計算 単位	数量	備 考
仮設工	環境資機材対策工	負圧集塵装置		台・月	1	
		負圧集塵装置用1次フィルター		枚	28	
		負圧集塵装置用2次フィルター		枚	6	
		負圧集塵装置用HEPAフィルター		枚	1	
		真空掃除機		台・月	1	
		真空掃除機用1次フィルター		枚	6	
		真空掃除機用HEPAフィルター		枚	1	
		簡易セキュリティルーム		台	1	
		エアシャワー		台・月	1	
		エアーシャワー用1次フィルター		枚	6	
		エアーシャワー用HEPAフィルター		枚	1	
安全工	安全衛生保護具	電動ファン付き呼吸用保護具		個	3	
		呼吸用保護具用フィルター		個	192	
		使い捨て化学防護服		着	192	
		防護手袋		組	192	
		シューズカバー		個	192	
スクラップ	防護柵撤去工	ヘビーH2		t	1.09	